総会プログラム

Program

令和4年度

同志社校友会

愛知支部

copyright　Doshisha University

令和4年11月6日(日)　於：名古屋観光ホテル

令和４年総会次第

令和4年総会次第

総　会　　16:30～17:00　名古屋観光ホテル　那古の間

司　会　事務局長　金田　利斉

讃美歌　　２３４Ａ番

祈　祷　　日本キリスト教団　南山教会　　村山　盛芳　牧師

祝　辞　　学校法人同志社総長・理事長　　八田　英二　先生

主催者挨拶　支部長　小栗　成男

議　事　　議　長　専務理事　杉﨑　正美

第一号議案　理事追加選任の件

報告事項

2021年会計報告（一般・特別）

2022年予算案（一般・特別）

愛知支部活動報告

講演会　　17:15～18:00　名古屋観光ホテル　那古の間

対談テーマ「同志社とスポーツ」

ＭＣ　石井　亮次　氏

宇山　　賢　氏

懇親会　　18:30～20:30　名古屋観光ホテル　那古の間

司会　松原　　愛

祝　辞　　同志社大学学長　　植木　朝子　先生

乾　杯　　同志社校友会会長　　松岡　　敬　様

挨　拶　　支部長　　小栗　成男

支部・クラブ挨拶

ドリーム抽選会

カレッジソング

クラーク記念館

讃美歌234A「昔主イエスの」

1 昔　主イエスの　播きたまいし
いとも小さき　命のたね
芽生え育ちて　地のはてまで
その枝を張る　樹とはなりぬ。

2 歴史の流れ　旧きものを
返らぬ過去へ　押しやる間に
主イエスの建てし　愛の国は
民よりたみへ　広がりゆく。

3 時代の風は　吹きたけりて
思想の波はあいうてども
すべての物を　超えてすすむ
主イエスの国は　永久に栄えん。

4 父なる神よ　み名によりて
世界の民を　ひとつとなし
地をばあまねく　み国とする
みちかいをとく　はたしたまえ。

ヨハネによる福音書 3章16-17節（新約聖書）

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。
神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、
御子によって世が救われるためである。

講演会のご案内

同志社とスポーツ

宇山（うやま） 賢（さとる）氏（2014年 商学部卒）

株式会社Es.relier取締役。香川県高松市観光大使、東京都北区スポーツ大使、同志社大学体育会フェンシング部外部コーチ。

経歴

香川県高松市出身。中学の時に兄の影響でフェンシング競技と出会う。高校2年時にインターハイ個人優勝。同志社大学に進学。大学２～ 4年時インカレ個人3連覇。4年時には全日本選手権優勝。大学3年時よりナショナルチームにて日本代表選手として活躍。一度は大手家具メーカーに就職するも、オリンピックの開催地が東京に決定したことを受けて、日本オリンピック委員会（JOC）が推進する企業とアスリートのマッチング制度「アスナビ」を利用し三菱電機株式会社で競技を中心として活動。そして2021年第32回オリンピック競技大会（2020東京オリンピック）団体エペにて金メダルを獲得。2021年に選手現役を引退。三菱電機株式会社を退職し、株式会社Es.relierを設立し、取締役に就任。

受賞歴

2014年：ワールドカップ（エストニア/タリン）個人エペ銀メダル
2016年：ワールドカップ（スイス/ベルン）個人エペ銀メダル
2018年：アジア競技大会（インドネシア/ジャカルタ）団体エペ金メダル
2019年：ワールドカップ（アルゼンチン/ブエノスアイレス）
団体エペ金メダル
2019年：アジア選手権（東京/千葉）個人エペ銀メダル
2021年：第32回オリンピック競技大会（2020/東京）団体エペ金メダル

石井（いしい） 亮次（りょうじ）氏（2000年 文学部卒）

タレント。ジャパンミュージックエンターテイメント所属。

経歴

大阪府東大阪市出身。同志社大学卒業後、2000年に中部日本放送（現 CBCテレビ）に入社。13年からCBCテレビ制作の情報番組『ゴゴスマ～GO GO! Smile!～』で総合司会を担当。
20年にCBCテレビ退社後、フリーアナウンサーとして活躍。

受賞歴

2009年：日本民間放送連盟賞最優秀賞
『家族記念日』ナレーション
2015年：日本民間放送連盟賞最優秀賞
『きれいに、定年はない。』ナレーション
2017年：日本民間放送連盟賞最優秀賞
『1/6の群像』ナレーション
2017年：文化庁芸術祭賞大賞『1/6の群像』
ナレーション
2020年：文化庁芸術祭賞優秀賞
『土がくる～規制なき負の産物の行方』
ナレーション

愛知支部総会に寄せて

同志社総長・理事長　八田 英二

「人ひとりは大切なり」の言葉を胸に刻み、同志社教職員は良心教育に従事し、高い志を持つ若者を社会に送り出しています。そして卒業生は「地の塩・世の光」として内外の各分野で活躍中です。相互の親睦を図りつつ、母校の発展に多大なる貢献をされてきた、歴代の役員、卒業生の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

長期に亘り繰り返される新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、内外社会は大きな影響を受けました。同志社教育も例外ではありません。

Ｗｉｔｈコロナが日常となった現在は、オンライン授業の教育効果面での有効性が認識されはじめており、教育現場では新たな発想での対応が求められています。同志社としても対面とオンラインの長所、短所を考慮したあらたな教育に取り組んでおります。

２０２０年６月には、同志社教育を受けることを希望し入学した在学生が失意のうちに終わることがないよう、窮地に立たされている在学生に対して、手を差し伸べることを目的として、「新型コロナウイルス感染症に伴う在学生支援募金」を開始しました。多くの方々から寄せられた善意を基に、学生、生徒、児童に対して奨学金を給付しており、給付生からは多数の感謝の声が届いています。

この支援募金事業(https://bokin.doshisha.ed.jp/fund/shien.html)は、２０２６年３月まで実施する予定ですので、継続的にご支援いただければ光栄に存じます。

また、昨年夏と本年春には、授業や学生の活動が制限されることを軽減し、安心して学べる環境を維持するため、学生、教職員を対象とした新型コロナウイルス感染症ワクチン職域接種を今出川校地と京田辺校地にて実施しました。職域接種を実施することができない、周辺大学の学生や中小企業等にも開放し、地域自治体におけるワクチン接種の負担軽減等に積極的に貢献してきました。

この新型コロナウイルス感染症を乗り切れたとしても、私学を取り巻く環境がすべて好転するわけではありません。少子化は加速する一方です。私立大学の定員充足率(入学定員全体に占める入学者の割合)が、９９．８％となり１００％を切るという、大学全入時代が到来しました。良心教育を標榜する同志社は、厳しい環境に直面しても、確固たる将来展望を示し、教育活動に邁進しなければなりません。そのために事業計画、中期目標を策定していますが、この策定にＳＷＯＴ分析を取り入れることも検討しています。

私学を含む教育機関にとっての最大の脅威は、少子化であり、また家計における教育費負担増です。このような中、同志社にとっての強みは、「大学のまち」、「学生のまち」である京都という立地であり、また、新島襄が理想としたキリスト教主義精神に立脚した良心教育を学ばれ、各界で活躍される卒業生が多数存在することと、幼児教育から高等教育までそろう一貫教育体制を堅持している点にあります。

２０１９年には、「同志社一貫教育探求センター」を新設し、各学校間の縦と横の連携を促進し、建学の精神に立脚した一貫教育体制の構築を目指しております。卒業生の皆様には、多様な取り組みおいてアドバイス等サポートいただければと願っております。

さて、同志社は２０２５年に創立１５０周年の節目を迎えます。すでに創立１５０周年記念事業委員会を立ち上げ、「同志社１５０周年史」の編纂については、各巻の完成に向けての作業が本格化しています。

記念事業委員会のもとに設置した教職員による未来創造プロジェクトを中心に、記念事業の企画・実施も進めています。その第１弾として、１５０周年記念ロゴマークが完成しました。同志社の14のすべての学校が連携する姿を表現した、まさに同志社が目指す未来を象徴するデザインとなっています。

また、同志社国際学院の生徒が宗教の授業で課題として作成に取り組んだものをベースとし、同志社大学漫画研究会の学生たちが、その絵の特徴を活かしながら自由にリライトした「同志社・新島かるた」も制作しました。園児や児童はもちろんのこと、同志社で学ぶ生徒たちがかるた遊びを通じて新島先生や母校について学ぶことができるように、またこのかるたが広く多くの方々に愛され、社会の多くの人々に同志社を知っていただく機会となることを期待しています。

創立１５０周年記念事業では、『あたらしい自由の風を、世界へ、未来へ。』とのＦｕｔｕｒｅ Ｖｉｓｉｏｎのもと６つのチャレンジに取り組む所存です。

① 良心教育の意味を考える機会を提供する
② 良心教育を発信し、理解者を増やす
③ 良心教育を共感者とともに時代に合わせて発展させる
④ 同志社の学生・生徒・児童・園児、教職員の交流を促進し、絆を強める
⑤ 同志社の卒業生とのネットワークを強化する
⑥ 同志社の輪を世界へより広く繋ぎ、社会に貢献する

２０２２年度も、様々な記念事業を展開する予定です。ステークホルダーたる校友の皆様には主体的な参加を心からお待ちしています。挑戦する心を失わず、次代の同志社建設を共に目指せればと願ってやみません。

150th 1875-2025 ANNIVERSARY The Doshisha

愛知支部総会に寄せて

同志社大学　学長　植木 朝子

平素は本学の教育研究活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心より御礼申し上げます。支部の創立以来、同志社校友会愛知支部が長い時を重ね、幅広い活動を展開されていることに対し、学長として深く敬意を表します。このように長きにわたって活動を継続してこられたのは、小栗成男支部長をはじめ、歴代の支部長や役員の皆様、そして多くの関係者の皆様の並々ならぬ努力の賜物であり、易々と実現できることではありません。これまでの情熱あふれる活動に対し、改めて敬意を表する次第です。

本学の創立者新島襄は、「智識あり、品行あり、自から立ち、自から治むるの人民」、「一国の良心とも謂ふ可き人々」の育成を目指して、1875年(明治8年)11月29日に、同志社英学校を設立しました。本学は創立以来、キリスト教主義精神に基づく「良心を手腕に運用する人物」の育成を教育の基本とし、キリスト教主義、自由主義、国際主義を教育理念に掲げています。この教育理念は、新島が約10年間のアメリカ生活で自ら体得した自由の精神、国際人としての感覚を通して形成されたものです。混迷の時代ともいわれる今こそ、キリスト教主義精神に基づく自治自立の人物を社会に輩出することは、本学の崇高な社会的使命であると確信しています。

同志社の良心教育を受けられ、母校を巣立たれた皆様は、様々な分野で活躍されています。これまでのすばらしい成果に深く敬意を表するとともに、今後の更なるご活躍に大きな期待を寄せております。新島の思いを精神的支柱にされる皆様が、今なお交流を持ち、本学の現状を気にかけてくださっていることは、学長としてこのうえない喜びであり、誇りとするところであります。

現在本学では創立150周年に向け「同志社大学ビジョン2025」を策定し、新たな事業を次々と展開しています。ビジョンを策定した2016年度からの4年間のキーワードが「特化」と「リソースの組み合わせ・融合」であったのに対し、現在は「全学波及型」として、全ての学生に直接、知的刺激を与える段階、つまり「広がり」をキーワードとしています。30年振りとなる英語カリキュラムの改革、データサイエンス・AI教育プログラムの開始、国際主義の深化にむけた「人を植ゆる」事業の推進、カーボンリサイクルへの取り組みなど、学生の多様な学び、新たな教育のかたちを展開しているところです。

その中で大切なのは、「ダイバーシティ」です。社会人や留学生、また障がいのある学生、他学部に所属する学生など、多様な人たちとともに学ぶこと、オンライン、対面、習熟度別クラスなど多様な方法で学ぶこと、そういった学びの多様性を通じて、多様性への理解をうながすことが重要となります。

新島襄は、創立10周年記念演説において、「諸君ヨ人一人ハ大切ナリ」の言葉を残しています。国際連合はSDGsの理念として「No one will be left behind」を掲げていますが、本学はそれよりもずっと前から、新島のこの言葉を重要なよりどころとして大学運営を行ってきました。

大学は、個人の多様な考えを尊重できる環境でなければなりません。そして自身と異なる価値観や境遇を持つ他者を理解し、共生・共存する中で、その違いを新たな創造へ導く力を持つ人物を養成する必要があります。国籍、文化、性別、性的指向・性自認、障がい、宗教など多様性に関することを学問的に学ぶことにより、知識を持って多様性を理解できる学生たちを社会に送り出すことが大学の使命です。今後も本学は建学の精神を受け継ぎながら、時代背景に適応した同志社教育の新たなかたちを目指し、不透明な時代の魁となる良心に満ちた人物を輩出してまいります。多様な個が輝く新時代の同志社にご注目いただき、引き続きご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、恐縮ながら、一つお願いを申し上げます。今もなお、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済の停滞とともに、学生納付金負担者の家計や学生のアルバイト収入への影響は深刻な状況です。本学では、一律に学生への給付を行うのではなく、経済的に困窮した学生に寄り添った支援を基本方針として様々な対策を講じていますが、学生の学びの継続にとっては、今後もさらに困難な状況の続くことが予想されます。これまでの間、卒業生の皆様には幾度となく、経済困窮学生のための募金のお願いをさせていただき、すでに多くのご支援をいただいている上に、重ねてのお願いで恐縮には存じますが、目の前の、困難な状況にある学生を救うために、改めましてご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。「同志社大学2025 ALL DOSHISHA募金」の「特定寄付奨学金」は、緊急対応の奨学金の財源となりますので、ぜひご検討ください。

関係者の皆様の本学に対する多大なご助力に深く感謝申し上げますとともに、これからの活動を通じて同志社校友会愛知支部の歴史と伝統が末永く続き、ますます輝かしいものとなりますことをお祈りいたします。

同志社校友会の活動について

同志社校友会　会長　松岡　敬

この度は愛知支部総会の開催、誠におめでとうございます。同志社校友会を代表し、お祝い申し上げます。

日頃から小栗支部長をはじめ、支部役員の皆様のご尽力に心から御礼申し上げます。

最初に、新型コロナウィルス感染症による影響を受けられました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

コロナ禍において、この2年の間、対面型の開催がかなわない状況で支部の運営は大変ご苦労をされたことと思います。また、2022年度総会開催についても、対面型の開催に踏み切る決断は容易ではなかったと思います。こうして、念願であった皆様との懇談の場に加わることができましたこと、大変嬉しく思っております。愛知支部の皆様におかれましては、今日を機会に、支部活動をさらに活発に執り行っていただきたくお願いする次第です。

さて、2021年4月に井上前会長からバトンを譲り受け、引き継いだ検討事項を優先課題と位置づけて、皆様方とともに校友会運営に取り組んでおります。とりわけ、学生支援、支部の活性化、大学との連携強化、会員への情報発信、会員との交流のために組織としての意思決定の透明性とガバナンス強化、事務局体制の再構築を進めてまいりました。少しずつではありますが、課題解決に向けて取り組んでおります。

また、皆様へご協力をお願いしております募金推進活動につきましては、折り返し地点として必要なところは見直し、目標に向けて、支部の皆様と共に進めて参りたいと存じます。引き続きよろしくお願いいたします。

母校同志社大学は、〝良心を手腕に運用する人物養成〟を目指しておられ、我々校友は、社会に貢献できる有為な同志社人の養成に寄与することが一つのミッションであると考えています。その際には、同志社大学の原点である新島の考えをしっかりと理解し、受け継いでいくことが大切です。

この考えを消さぬように校友会活動を展開させていく必要があります。「同志社人の知識と人間性を醸成していくための校友会活動とは何か。我々は一体何をすればよいのだろうか。

この問いに答えることができるように、我々校友は様々な場面で活動を継続していく必要があります。新島襄の志を現代から未来へと継承するためには、校友会としての活動目標である中期行動計画（校友会ビジョン）を明確に示すことが必要と考えています。校友一人ひとりの意見を汲み取り、実現に向けて協力できる体制を構築することが大切になると考えています。そして、校友会が今やらなければならないことを校友の皆さんと共有し、我々の力を結集することで、このビジョンを推進することができると考えています。

大学が抱えておられる課題について、校友会の支援があれば実現できることが数多く存在することも、私自身が学長を経験して痛切に感じていることでもあります。例えば、全国の高校訪問は、大学には欠かせないことですが、地域性、交通手段などは地元における校友の方が一番詳しく、何よりも地域での人的ネットワークをお持ちの校友でしかできないことが数多くあると知ることができました。このことは、大学の活動において他にも多く存在しております。

大学との連携を掲げているのも、大学が困っていることを校友会がサポートできるようになれば、大学の活動はこれまで以上にスムーズに進めることができると同時に、大学単独では行えない様々な活動へと展開が可能になります。これらの取り組みは、校友会のプレゼンスを向上させるだけではなく、結果として同志社大学のプレゼンスとブランド力向上にも寄与できると考えております。

これまで諸先輩方がこの校友会で築き上げてこられたものを尊重するとともに、良いものは残し、時代のニーズにそぐわないものは積極的に見直すことが必要であると考えています。そのためには、本部と各支部が密接に連携を取り、全校友の総意・総力を結集し、更に広く公平に反映される一体感のある運営を目指し、一つひとつ実現させたいと考えております。

今後も役員一同、時代の変化とともに必要なものは、積極的に校友会運営に取り入れてまいりますので、よろしくご指導・ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

船出に向けて

同志社校友会愛知支部
支部長　小栗 成男
1987（昭和62）年商卒

今なお続く新型コロナウイルスで、影響を受けられている皆さまにお見舞い申し上げます。また、新型コロナウイルスの対応をされていらっしゃる医療はじめ関係の皆さまには心から敬意を表します。

同志社校友会愛知支部14代目の支部長を拝命しております小栗成男でございます。多くの皆さまのおかげでここまで進んで参りましたこと感謝申し上げます。今年は総会、講演会、懇親会を開催することとなり、コロナ対策を行いつつ安全に集うための難しい準備に携わってくださった皆さまには厚く御礼申し上げます。

波のきざはし

コロナウイルスとの共存生活も長くなり、閉塞感も続く中、ふと遠く広い方角を眺めます。そして、道のない道を海の向こうに探し、国禁を犯してまで海を渡った新島襄先生を思い出します。もしも渡航に失敗すればそこで夢は途絶え、自身の命も終わりかねない。現代の日本では、そこまでの厳しい岐路選択はなかなかないことです。

歴史を少し紐解きますと、脱国に向けて品川を出航してから箱館までおよそ2ヶ月の航海を経ています。その間に足止めされる危険もあり、自分自身で引き返そうとする葛藤もあったのではないかと推測します。どんな人間でも心の迷いがあるはずです。しかし心の弱さに屈することなく、新島襄先生はついに世界に向けて出港するのです。

生きて脱国し、生きて帰国できるか。海の外、見知らぬ国で学びたいことを学び、表面だけではなく、心の底までその神髄を注ぎ込めるか。多くの不安よりも期待と意思の力が強かったのではないかと思います。どんな困難にも負けずに一段、一段、高く昇ろうする様は、まるで波のきざはしを一つ昇っては流され、また昇ってはその先の新天地へ向かおうとする帆船の姿そのままに、胸の銀幕に映し出され、私の心の力となります。

今年の思い出

今年も皆さまのお陰でさまざまな取組みが実現できました。以下に思い出と共に書き綴ります。

▼クルージング
（クルージングは、コロナ感染状況だけではなく、天候も開催に左右するため、無事に開催できてうれしく思います。）

▼ゴルフ大会
（大好評の第1回に引き続き今年も開催できました。実は台風の影響で前日には中止の選択もあり、夜が明けて晴天となり、心まで明るくなりました。）

▼新島襄研究会の発足
（昨年から準備しており、4月に第1回を開催。私も参加いたしました。既に3回開催し定例の机上勉強会に加え、新島襄先生のゆかりの地を訪ねるなどフィールドワークも検討しているとのこと、今後を楽しみにしております。）

▼ブランド力向上に向けて
（「同志社」というブランド力向上のため、全国の支部長に向けてアンケートをお願いしたり、中京・東海ブロック支部長と大学のご関係者とで意見交換会を行いました。例えば媒体により様々な新島襄先生の写真が使用されている現状ですが、ある程度統一されていた方が、ブランド訴求力が高まると思います。また、カレッジソングを歌えない学生が増えているが、ブランド要素の大切な一つですし、より多くの人が自然に歌えるようになるとよいと考えます。）

今後としては、

▼中京・東海ブロック 若手の会の継続開催
（愛知支部では、既に有志で和菓子を楽しむ会を開催しています。愛知支部の域を越え、ブロック支部として岐阜、三重、静岡の若手幹事との交流を検討しております。）

▼中京・東海ブロック合同の音楽イベントの提案
（4県の力を合わせて、4年に1回のスペシャルな催しができれば、校友の支部を越えたつながりの強化に、同志社ブランド力向上にも、役立ちます。）

▼同志社ブランド力向上に向けて研究室・サテライト開設の提案
（10月14日（金）中京・東海ブロック支部長と、髙杉副学長はじめ大学ご関係者との意見交換会において提起。研究室を中部地域事務所として立上げるなど様々な可能性を検討。）

今後も、歴代の支部長のご活躍に恥じないようさらに努力して参る所存でございます。

来年の支部長任期満了に向けて準備して参りますので倍旧のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。新体制へ向けて、私も港から船出する気持ちで気を引き締めて参ります。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。来年の総会・懇親会等でより多くの皆さまにお会いできますことを願っております。

最後になりましたがプログラム発刊にあたり、ご多用中の折、寄稿くださった皆さまには衷心より感謝申し上げます。

memo

令和4年度愛知支部
議　　案

第１号議案 理事追加選任の件

愛知支部の理事として次の候補者を追加選任する。
任期は令和5年度愛知支部定時総会の日までとする。

理事候補者

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職	備　考
岩村　　稔	1979	昭和54	経	Nippon Paint Europe Ltd.	CEO	新任理事
下江　洋行	1986	昭和63	法	新城市役所	市長	新任理事
池田　　香	1987	昭和62	経	株式会社 SEA VOYAGE	代表取締役社長	新任理事
榎本　幸子	1998	平成10	法	榎本幸子公認会計士事務所／みれい会計事務所	代表	新任理事
井上　大輔	2001	平成13	経	株式会社IXY－AID	代表取締役	新任理事
阪田　　仁	2004	平成16	商	大和証券株式会社　名古屋支店　藤が丘営業所	所長	新任理事
木村　祐介	2014	平成26	商	株式会社キムラ美芸　営業部	係長	新任理事
法寿庵　諄	2017	平成29	グローバル地域文化	阪和興業株式会社　名古屋支社　条鋼建材第２部建材２課		久野亮平理事の異動に伴う後任
岸田　　俊	2020	令和2	商	豊田通商株式会社　グローバル部品第一部アジア地域G		新任理事
杉野　麻子	1992	平成4	文	NTPグループ　株式会社トヨタレンタリース名古屋経営企画部　秘書室		新任理事

2021年度　会計報告

2021年度 一般会計 収支計算書

（自2021年１月１日　至2021年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出 摘要	前期	当期	増減	収入 摘要	前期	当期	増減
（総会・懇親会費用）				（総会・懇親会収入）			
総会会議費	–	780,230	780,230	会員券売却収入	–	132,000	132,000
懇親会飲食費	–	–	–	会員券キャッシュバック	–	–	–
出演者謝礼	–	–	–	（会員券販売枚数）			
アトラクション出演料	–	–	–				
（事務運営費）				（会議費一部負担金収入）			
会議費	751,948	335,258	△416,690	会議費一部負担金収入	708,000	86,000	△622,000
プログラム作成及び郵送費	–	1,359,124	1,359,124	運営費一部負担金収入	–	552,000	552,000
総会案内状等印刷費	374,000	–	△374,000	（理事会運絵協力金）			
通信費及び支払手数料	743,305	–	△743,305	（広告収入）			
ホームページ制作・管理費	714,450	61,600	△652,850	プログラム広告収入	1,660,000	1,770,000	110,000
事務局運営費	77,600	69,300	△8,300	案内状チラシ広告収入	–	–	–
交通費	–	–	–	ホームページバナー広告収入	680,000	760,000	80,000
慶弔費	30,000	30,000	–				
雑費	26,928	–	△26,928	（同志社グッズ販売収入）			
				同志社グッズ販売収入	–	–	–
（同志社グッズ売上原価）							
同志社グッズ販売仕入	–	–	–	（その他の収入）			
				学校法人等御芳志	–	–	–
				受取利息	50	22	△28
				雑収入	–	–	–
小計	2,718,231	2,635,512	△82,719	小計	3,048,050	3,300,022	251,972
当期収支差額（支部基金へ繰越金）	329,819	664,510		当期収支差額（支部基金より）			–
合計	3,048,050	3,300,022	251,972	合計	3,048,050	3,300,022	251,972

2021年度 一般会計 収支予算実績比較

（自2021年１月１日　至2021年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出 摘要	2021年予算	2021年実績	増減	収入 摘要	2021年予算	2021年実績	増減
（総会・懇親会費用）				（総会・懇親会収入）			
総会会議費	–	780,230	780,230	会員券売却収入	375,000	132,000	△243,000
懇親会飲食費	1,000,000	–	△1,000,000	会員券キャッシュバック	–	–	–
来賓交通費	100,000	–	△100,000	（会員券販売枚数）			
出演者謝礼	–	–	–	オンライン懇親会参加費収入	–	–	–
アトラクション	–	–	–				
（事務運営費）				（会議費一部負担金収入）			
会議費	340,000	335,258	△4,742	会議費一部負担金収入	105,000	86,000	△19,000
プログラム作成及び郵送費	1,200,000	1,359,124	159,124	運営費一部負担金収入	400,000	552,000	
ホームページ制作・管理費	–	61,600	61,600	（理事会運絵協力金）			
事務局運営費	200,000	69,300	△130,700	（広告収入）			
寄付金	200,000	–	△200,000	プログラム広告収入	1,620,000	1,770,000	150,000
慶弔費	30,000	30,000	–	案内状チラシ広告収入	–	–	–
雑費	30,000	–	△30,000	ホームページバナー広告収入	680,000	760,000	80,000
				（同志社グッズ販売収入）			
				同志社グッズ販売収入	–	–	–
（同志社グッズ売上原価）							
同志社グッズ販売仕入	–	–	–	（その他の収入）			
				学校法人等御芳志	–	–	–
（その他の支出）				受取利息	50	22	△28
予備費	–	–	–	雑収入	30,000	–	△30,000
小計	3,100,000	2,635,512	△464,488	小計	3,210,050	3,300,022	△62,028
当期収支差額（支部基金へ繰越金）	110,050	664,510		当期収支差額（支部基金より）			
合計	3,210,050	3,300,022		合計	3,210,050	3,300,022	

2021年度　一般会計 貸借対照表

2021年12月31日現在

同志社校友会愛知支部（単位：円）

資産 摘要	前期	当期	増減	負債及び基金 摘要	前期	当期	増減
現　金	5,178	5,284	106	未払金	–	–	–
				前受金	–	99,000	99,000
普通預金	5,674,395	6,216,799	542,404				
未収入金				支部基金			
未収広告代金	380,000	610,000	230,000	前期繰越金	5,729,754	6,059,573	329,819
未収チケット代金	–	–	–				
				当期正味財産増減額	329,819	664,510	334,691
合計	6,059,573	6,832,083	772,510	合計	6,059,573	6,823,083	763,510

2021年度 特別会計 収支計算書

（自2021年１月１日　至2021年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出				収入			
摘　　要	前　期	当　期	増　減	摘　　要	前　期	当　期	増　減
（本部要請行事参加費補助支出）				（本部補助金等収入）			
本部要請行事参加費補助	－	－	－	本年度本部補助金	400,000	400,000	－
				旅費交通費本部補助金	24,050	－	△24,050
（その他支出）							
オンライン懇親会費用	544,600	－	△544,600	（その他収入）			
懇親会費用	－	180,000	180,000	オンライン懇親会寄付金	150,000	－	△150,000
ゴルフ大会費用	－	32,000	32,000	懇親会寄付金	－	244,600	244,600
通信費及び振込手数料	1,320	660	△660	受取利息	17	18	1
旅費交通費	24,050	－	△24,050				
慶弔費	－	－	－				
寄付金	150,000	－	△150,000				
小　　計	719,970	212,660	△507,310	小　　計	574,067	644,618	70,551
当期収支差額 （支部基金へ繰越金）	△145,903	431,958		当期収支差額 （支部基金より）			－
合　　計	574,067	644,618	70,551	合　　計	574,067	644,618	70,551

2021年度 特別会計 収支予算実績比較

（自2021年１月１日　至2021年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出				収入			
摘　　要	2021年予算	2021年実績	増　減	摘　　要	2021年予算	2021年実績	増　減
（本部要請行事参加費補助支出）				（本部補助金等収入）			
本部要請行事参加費補助	－	－	－	本年度本部補助金	400,000	400,000	－
				旅費交通費本部補助金	－	－	－
（その他支出）							
オンライン懇親会費用	－	－	－	（その他収入）			
懇親会費用	－	180,000	180,000	オンライン懇親会寄付金	－	－	－
ゴルフ大会費用	16,000	32,000	16,000	懇親会寄付金	－	244,600	244,600
通信費及び振込手数料	1,500	660	△840	受取利息	17	18	1
旅費交通費	－	－	－				
慶弔費	－	－	－				
寄付金	－	－	－				
小　　計	17,500	212,660	195,160	小　　計	400,017	644,618	244,601
当期収支差額 （支部基金へ繰越金）	382,517	431,958		当期収支差額 （支部基金より）			
合　　計	400,017	644,618		合　　計	400,017	644,618	

2021年度 特別会計 貸借対照表

2021年12月31日現在

同志社校友会愛知支部（単位：円）

資産				負債及び基金			
摘　　要	前　期	当　期	増　減	摘　　要	前　期	当　期	増　減
普通預金	1,557,963	1,989,921	431,958	支部基金			
				前期繰越金	1,703,866	1,557,963	△145,903
				当期正味財産増減額	△145,903	431,958	577,861
合　　計	1,557,963	1,989,921	431,958	合　　計	1,557,963	1,989,921	431,958

2022年度　収支予算案

2022年度　収支予算案（一般会計）

（自2022年１月１日　至2022年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出 摘要	2021年実績	2022年予算	増減	収入 摘要	2021年実績	2022年予算	増減
（総会・懇親会費用）				（総会・懇親会収入）			
総会会議費及び懇親会飲食費	780,230	**3,855,294**	3,075,064	会員券売却収入	132,000	**3,100,000**	2,968,000
来賓交通費	－	**100,000**	100,000	新入会員参加費用（特別会計より）	－	**300,000**	300,000
出演者謝礼	－	**350,000**	350,000				
（事務運営費）				（会議費一部負担金収入）			
会議費	335,258	**1,588,930**	1,253,672	会議費一部負担金収入	86,000	**510,000**	424,000
プログラム作成及び郵送費	1,359,124	**927,900**	△431,224	運営費一部負担金収入	552,000	**552,000**	－
ホームページ制作・管理費	61,600	**63,800**	2,200	（理事会運営協力金）			
事務局運営費	69,300	**158,534**	89,234				
寄付金	－	**100,000**	100,000	（広告収入）			
慶弔費	30,000	**30,000**	－	プログラム広告収入	1,770,000	**1,770,000**	－
ご祝儀	－	**40,000**	40,000	ホームページバナー広告収入	760,000	**840,000**	80,000
				ブース出展	－	**100,000**	100,000
（その他の支出）							
予備費	－	－	－	（協力金収入）			
				ラグビーチケット協力金	－	**65,000**	65,000
				（その他の収入）			
				学校法人等御芳志	－		－
				受取利息	22	**22**	－
					9,000		△9,000
小計	2,635,512	**7,214,458**	4,578,946	小計	3,309,022	**7,237,022**	3,928,000
当期収支差額（支部基金へ繰越金）	673,510	**22,564**		当期収支差額（支部基金より）			
合計	3,309,022	**7,237,022**		合計	3,309,022	**7,237,022**	

2022年度 収支予算案（特別会計）

（自2022年１月１日　至2022年12月31日）

同志社校友会愛知支部（単位:円）

支出 摘要	前期	当期	増減	収入 摘要	前期	当期	増減
（本部要請行事参加費補助支出）				（本部補助金等収入）			
本部要請行事参加費補助	－	－	－	本年度本部補助金	**400,000**	**400,000**	－
				新型コロナ禍対応支部支援	**100,000**	**100,000**	－
（その他支出）				特別申請（チャリティコンサート）	**144,600**		
クリスマス会		－	－				
懇親会費用（クリスマス会）	**180,000**		△180,000				－
ゴルフ大会費用	**32,000**	**40,000**	8,000	（その他収入）	－		－
通信費及び振込手数料	**660**		△660	受取利息	**18**	**18**	－
総会若手援助金		**300,000**	300,000	雑収入		**232,600**	
慶弔費	－	－	－				
			－				
小計	212,660	**340,000**	127,340	小計	644,618	**732,618**	－
当期収支差額（支部基金へ繰越金）	431,958	**392,618**		当期収支差額（支部基金より）			－
合計	644,618	**732,618**	88,000	合計	644,618	**732,618**	88,000

memo

愛知支部の動き

1. 常任理事会･理事会
2. 西三河クラブ
3. 東三河会
4. 樹徳会東海支部
5. 政法会東海支部
6. 同経会「なごやのつどい」
7. 愛知支部ゴルフクラブ（クローバー会）
8. 愛知支部囲碁倶楽部
9. 同志社ラグビー愛好会
10. スポーツユニオン東海支部
11. 名古屋R･Eクローバー倶楽部
12. 新島襄研究会

その他
- クリスマス礼拝
- 第2回同志社校友会愛知支部ゴルフ大会
- 中京･東海ブロック活動報告

校友会愛知支部活動一覧

校友会愛知支部活動一覧（2022年1月～2022年12月）および2022年活動案

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総会 ※40周年：2017（H29）年 50周年：2027（R9）年　予定	日程											11/6（日）	
	時間											16:30	
	場所											名古屋観光ホテル	
正副支部長会議	日程	1/7（金）			4/12（火）				8/9（火）	9/26（月）			
	時間	18:00			18:00				18:00	18:00			
	場所	NTPプラザ			蓬左				NTPプラザ	NTPプラザ			
常任理事会	日程								8/22（月）				
	時間								18:00				
	場所								名古屋観光ホテル				
理事会	日程	1/17(月)				5/10（火）					10/4（火）		
	時間	18:00				18:00					18:00		
	場所	名古屋観光ホテル				名古屋観光ホテル					名古屋観光ホテル		
実行委員会	日程						6/13（月）		8/3(水)	9/8(木)	10/28（火）		
	時間						19:00		19:00	19:00	18:30		
	場所						Zoom		Zoom	Zoom	名古屋観光ホテル		
政法会　※1 支部長：小津　勝（校友会三重県支部長） 副支部長：正木　桂　090-2182-0476	日程					総会 5/22（日）							
	時間					11:00							
	場所					東天紅名古屋店							
樹徳会　※2 支部長：横山　伸二　052-362-0580	日程			常任幹事会	役員会		総会 6/18(土)				役員会 10/7（金）	役員忘年会 11/24（木）	
	時間			3/22（火）	4/15（金）		16:00				18:30		場所未定
	場所			3/26 桜を見る会	ガーデンパレス		ガーデンパレス				ガイーナ		
スポーツユニオン　※3 支部長：小栗成男 052-521-4224	日程	本部総会 1/29		実行委員会			本部 第1回総会	総会				代表者会議	
	時間	15:30		3月11日			6/4（土）	7/8（金）				11/11（金） 予定	
	場所	京都オークラ		グランコート名古屋			寒梅館	グランコート名古屋				名鉄グランド	
名古屋R・Eクローバー倶楽部　※4 代表世話人：金田利斉 副代表・事務局長：横山伸二 052-362-0580	日程	情報部会 1/17（月）	情報部会	情報部会 3/7（月）	役員会 4/4（月）	情報部会 5/9（月）	総会 6/17（金）	情報部会 7/4（月）	納涼会 8/1（月）	情報部会 9/5（月）	例会 10/13（木）	情報部会 11/7（月）	例会 12/5（月）
	時間	15:00	中止	中止	18:30	15:00	18:30	15:00	中止	15:00	18:30	15:00	18:30
	場所	丸の内土地			丸の内土地	丸の内土地	名鉄グランド	丸の内土地		丸の内土地	堀内ビル	丸の内土地	未定
西三河クラブ　※5 会長：同前仁史 事務局：内藤公士 0564-59-2700	日程						総会 6/4(土)						
	時間						受付 13：30						
	場所												
東三河会　※6 会長：岡本敏幸 0532-48-2577 事務局：青木祐太　090-6468-8951	日程							延期			10/29（土）		
	時間										17:30		
	場所								豊橋市 the brides bridge				
ラグビー愛好会　※7 会長：永野光容 052-452-8111	日程			総会中止									
	時間												
	場所												
囲碁倶楽部　※8 事務局：勝康生 052-482-5494	日程				4/23（土）								
	時間				11:00								
	場所				一社囲碁センター								
ゴルフクラブ　※9 幹事：堀川晶夫 090-6761-3745	日程					5/25（水）							12/9（金）
	時間					9:30							8:00
	場所					涼仙ゴルフ倶楽部							多治見カントリークラブ
同経会　※10 代表：萱原昇	日程							7/2（土）					
	時間							17：00受付					
	場所							名鉄グランド					
新島襄研究会　※11 発起人：大島寅夫、石田芳弘 代表世話人：氏家鉄也	日程				4/27（水）		6/29（水）			9/7（水）		11/10(木)	
	時間				18:30		18:30			18:30		18:30	
	場所				蓬左		ウィンクあいち			ウィンクあいち		ウィンクあいち	

その他

大懇親会バスツアー	日程												
ゴルフ大会	日程									9/24(土)			
	場所									南山カントリークラブ			
花見	日程												
佐久島クルージング	日程												
クリスマス会	日程												
中京・東海ブロック会議					若手会の打合せ			ブロック会議			意見交換会		
	日程				4/23（土）			8/6（土）			10/14（金）		
	場所				NTPプラザ			マリオットアソシア			Zoom		
岐阜県支部　総会	日程											11/20（日）	
静岡県支部　総会	日程	1/16（日）											
三重県支部　総会	日程										10/2（日）		
ラグビー：愛知県ラグビー祭	日程						6/12(日)						
	時間						対明治大						

※1　1998（H10）年　東海支部　設立
※2　1963（S38）年　名古屋支部として設立、その後2001（H13）年　東海支部（愛知・岐阜・三重）に改組
※3　2010（H22）年　スポーツユニオン東海支部　設立
※4　2006（H18）年　名古屋R・Eクローバー倶楽部　設立：2ヶ月に1度偶数月の第1月曜日に情報交換会を開催。年1回中部不動産三田会との合同研修会・懇親会（2018.10.18）開催
※5　1980（S55）年設立　月日までは不明とのこと（内藤様より）
※6　1977（S52）年　東三河会発足
※7　1988（S63）年5月13日ラグビーを愛する会として名古屋で発足
※8　1996（H8）年　愛知支部囲碁倶楽部　設立　2018年7月より大会日程を第4日曜日から第4土曜日開催に変更
※9　1970年代（S40年代後半）設立
※10　2019年（R1年）名古屋のつどい初開催
※11　2022（R4）年　1月17日理事会で発足

同志社校友会愛知支部　第121回理事会　議事録

1　日　時　令和4年1月17日(月)18時～19時半
2　会　場　名古屋観光ホテル
3　出席者　40名(敬称略)
支部長　小栗成男
顧　問　大島寅夫
副支部長　杉崎正美(専務理事)　河村正樹　犬飼敏光　横地康子
橋本篤一郎　加山順一郎(代理)　鈴木高伸(代理)
常任理事　八神弘雄　平野哲始郎　大井弘久　堀川晶夫
嶋田健二　萱原昇　金田利斉　大原和子
平田浩二　水野一裕　村上雅之　加藤順平
氏家鉄也　伊藤誠敏　梶本一典　古橋敬三
理　事　山下年彦　安藤義宗　後藤正義　谷口雄二　川津智典
横井克一郎　榎木貴之
横山伸二　宮谷英樹　西村俊一
石田芳弘　松本行弘　下澤台
杉野麻子
オブザーバー出席
事務局

小栗支部長挨拶

コロナ禍の中、多数お集まりいただき有難うございます。昨年7名の方に新理事をお願いしました。本日は沖田先生に講演頂きます。改めて新島襄の勉強をしようという事になり石田先輩や氏家さんが中心となって新島襄研究会を発足させます。沖田先生の講演が大変役にたつと考えています。昨年末のクリスマス礼拝も盛況であり榊原牧師からは新島襄についての話しを聞く事ができました。愛知支部に向ける校友会本部の期待は高いものがあります。本日は宜しくお願いします。

5　審議事項

(1)令和3年愛知支部決算承認の件(金田事務局長)
・例年新年理事会での報告だが特別号の発行が昨年末となり本会には間に合わなかった旨説明。次回5月理事会で報告予定とご了承いただきたい。
⇒　異議なく拍手承認されました。

(2)令和4年同志社校友会愛知支部総会・懇親会の開催日及び会場の件(伊藤実行委員長)
・今年度総会は11月6日(日)に開催予定、場所は名古屋観光ホテルで時間スケジュールはホテル側に都合で16時より16時半に変更となった。会場レイアウトは着座式、講演はオリンピック選手で検討している。
⇒　異議なく拍手承認されました。

6　報告事項

(1)令和4年常任理事会・理事会スケジュール(金田事務局長)
昨年の会則変更に則り本年は常任理事会1回、理事会を今後2回開催予定。
第122回理事会　5月10日(火)
第146回常任理事会　8月22日(月)
第123回理事会　10月4日(火)

(2)クリスマス礼拝について(伊藤実行委員長)
支部長挨拶にもあったが榊原牧師より新島襄について言及があり感動した。又、本部に対して地域活性化支援の助成金を申請し支給される事となった。

(3)本部から支援金について(金田事務局長)
・現況説明、支部長より経常支援金の増額を要請している旨説明があった。あわせて各種の本部助成金・支援金を獲得していきたい旨説明があった。

(4)令和4年理事会運営協力金について(金田事務局長)
・協力金趣旨説明。

(5)特別号について(金田事務局長)
・今回は100部増刷して600部作製。広告収入もあり黒字確保の旨報告。

(6)令和4年各会・クラブ・同好会の予定(杉崎専務理事)
・別表にて報告

(7)愛知支部の活動について(橋本組織委員長)
・3月下旬に花見、9月に第二回ゴルフコンペ(ゴルフクラブ主催)を行う予定。

(8)新島襄研究会設立の件
・石田芳弘会長、氏家鉄也代表世話人として発足
(石田会長)研究会の案を支部長に相談したところ話が進んで発足となった。もう一度新島襄の研究を通じて皆さんと共有できるアイデンティティーを探しに行きたい。
(氏家代表世話人)諸先輩に教えて頂き勉強していきたい。2ヵ月に1回のペースで行っていきたい。

(9)その他
大井常任理事よりOB田島繁さんの紹介あり。新島襄の書籍・DVDを作成しており欲しい方は直接連絡してほしい旨、話があった。
理事会終了後、同志社大学名誉教授・びわこ学院大学学長の沖田行司先生による講演「新島襄の私立する精神」が行われた。

同志社校友会愛知支部　第122回理事会　議事録

1　日　時　令和4年5月10日(火)18時～19時半
2　会　場　名古屋観光ホテル
3　出席者　52名(敬称略)
支部長　小栗成男
顧　問　大島寅夫
参　与　中林良夫　鈴木登
副支部長　杉崎正美(専務理事)　河村正樹　犬飼敏光
横地康子　橋本篤一郎　加山順一郎(代理)
鈴木高伸(代理)
常任理事　八神弘雄　平野哲始郎　大井弘久　堀川晶夫
嶋田健二　藤森元久　萱原昇　勝康生
金田利斉　平田浩二　水野一裕　村上雅之
薮下浩二　松村陽明　加藤順平　正木桂
氏家鉄也　伊藤誠敏
理　事　柴田洋二郎　澤井秀介　梶本一典　加藤範久
古橋敬三　堀内孝明　川村正人　後藤正義
川津智典　近藤裕幸　宮谷英樹　大野哲彦
榎木貴之　辻本駿　野々山千夏子　神谷一功
オブザーバー出席　池田香　井上大輔　阪田仁　木村祐介
法寿庵諄　岸田俊
杉野麻子
事務局

・会に先立ち校友の野村秋博様のご逝去報告があった。当日参加の新任理事及び理事候補者でオブザーバー参加者の挨拶があった。

4　支部長挨拶

コロナ禍ではあるが理事会としては過去最多の方にお集まり頂きお礼申し上げる。初参加や若い方の参加も多く今後の校友会を担っていただきたい。6月12日には愛知県ラグビー祭で明治大学と対戦予定である。
理事会の時間が母校愛を培う時間になってほしい。

5　審議事項

(1)令和3年度同志社校友会愛知支部決算承認について(金田事務局長)
・一般会計収支は約66万円の利益となった。原因は総会で懇親会を行わず出費が少なかった。プログラム及びバナー広告収入が昨年より10万ずつ増えている点等があげられる。今年は総会懇親会内容にもよるが昨年より収支バランスは厳しくなるのではないか。
・特別会計は本部からの補助金に加え、新型コロナ支部支援金10万円があった。一昨年の支部事業であるチャリティオンライン懇親会への支援金が年を越えて入金されている。収支は40万円のプラスとなった。
⇒　異議無く拍手承認された。

6　報告事項

(1)令和4年愛知支部総会・懇親会の件　11月6日16:30～
(伊藤実行委員長)会費年齢別設定について説明。
(小栗支部長)総会の件は実行委員長に一任しているが、赤字にならない案を今回考えて頂いた。事務局内でも様々な意見があるので本会で皆様から意見を伺いたい。
(以下の意見があった)
・上限を1万円、若手を安くしようとすると足りなくなるが、広告収入の利益を充てる等、検討余地があるのではないか
・1万円を超えると抵抗感がある。職域でOBになると誘ってもこない事が多く現役を引退された方がこの会に参加する楽しさを伝えることが出来れば職域で声掛けしやすくなる。
・職域のOB数は多いが1万円を超えると躊躇されると思う。年齢で金額を分ける事に抵抗を感じる方もいると思う。
・1万円はわかりやすい一つのボーダーであるが1万5千円だから来るとか来ないかというとわからない。1万円を超えてもいいと思う。
・従来の立食での損益分岐点は8千円だった。今回の着座式340名では1万1400円位になる。会場を1フロアにする等の改善を行ってもその位の金額がかかる。年齢ごとに金額を変えると親睦会という趣旨から外れるきがする。
・職域から半額補助しているがコロナ前でもあまり参加がなかった。コロナ禍で職域での会合も行えていない。総会会費が年齢差で金額が違うとなると説明事項も多くなる。1万円を超えると職域会費で補ってどこまでやれるか。1万1400円という金額で行うなら何らかの説明を求められると思う。
・他県(三重県)は1万円である。
・1万円を超えると若手の参加が厳しくなると思う。40才以下にはキャッシュバック等考えたい。
⇒　上記意見を参考に金額設定等は正副支部長・実行委員長に一任する事とした。

(2)第50回愛知県ラグビー祭の件
(松村常任理事)同志社対明治の対戦であり、両校の校友会愛知支部が講演に入っている。また、両校の支部長企業(同志社:㈱トヨタレンタリース名古屋、明治:日本ゼネラルフード㈱)が協賛している。
チケットは松村で取り纏める。支部で販売したものには20%の手数料キックバックがある。支部で100枚程売りたい、応援よろしくお願いしたい。

(3)東海ブロック若手の会に関する会議
(伊藤実行委員長)校友会本部からの強い要望もあり、東海の団結力アップと若手会員活性化を狙う為の意見交換の機会を設けた。各支部がフランクに話し合い今後の活動活発化に良いきっかけとなったと思う。今後も継続したい。
(小栗支部長)愛知県の大学受験者数は全国で3番目に多く松岡校友会長からも期待が大きい。

(4)新島襄研究会第1回勉強会(4月27日開催)
(氏家常任理事)年齢関係なく新島襄先生が語り掛けている場所に集まった印象がある。名前は「研究会」だが懇親を深める機会にもなった。今後の人数の集め方等未決定で船出したばかりの状態だが皆様と楽しみながら進めていきたい。

(5)HP追加記載の件
(金田事務局長)愛知支部のホームページに新しい記事を掲載できるようになっている。前出の新島襄研究会も掲載している。行った事業がアップされるので是非ご覧頂きたい。

(6)「同志社フェアin松本」について
(杉野事務局)多くの校友が参加できるように校友会本部からの支援について説明、流れとしては自分で大学へ申込、参加後に事務局に報告。
事務局から本部へ申請し支援金が支給される流れとなる。

(7)理事会運営協力金入金状況について
(金田事務局長)昨年から始まった制度であり、今年も数多く入金頂いているがお忘れの方がいらっしゃったら御協力をお願いしたい。
本制度は強制ではなく寄付という扱いなので未払いの方の名前を公表するという事はなくあくまで善意で理事会運営の赤字を補填する目的で頂いているという形である。

(8)令和4年常任理事会・理事会スケジュール

第146回常任理事会　8月22日(月)
第123回理事会　10月4日(火)
(9)各会、クラブ活動報告及び愛知支部活動一覧
・出席の各会・クラブ代表等より報告。
(10)オブザーバー参加・理事追加選任の件
本会冒頭に挨拶及び自己紹介を行った。

同志社校友会愛知支部　第146回常任理事会　議事録

1　日　時　令和4年8月22日(金)18時～19時30分
2　会　場　名古屋観光ホテル
3　出席者　28名(敬称略)
支部長　小栗成男
顧　問　大島寅夫　伊藤範久
参　与　中林良夫
副支部長　杉崎正美(専務理事)　犬飼敏光　同前仁史　横地康子
常任理事　橋本篤一郎(組織委員長)　嶋田健二
平野哲始郎　堀川晶夫
金田利斉(事務局長)　稲熊裕之　萱原昇(財務委員長)
水野一裕　村上雅之　大原和子　勝康生
加藤順平　横山伸二　薮下浩二　松村陽明
伊藤誠敏(実行委員長)　正木桂　氏家鉄也
事務局及びオブザーバー　池田香　杉野麻子

4　小栗支部長挨拶
お忙しいところお集まりいただき有難うございます。これ迄の議論を踏まえて事務局で検討した内容を上程させていただいた。活発な議論をお願いしたい。
全国支部長・募金担当者会議の中で同志社ブランド向上の為にアンケートを行った。
新島襄の写真や各クラブのユニフォームの統一などを提案した。又、中部東海ブロックにおいて名古屋にもサテライトを設置してほしい旨提言した。本日は議題も多いので効率よく議事進行できるようご協力願いたい。

5　協議事項
(1)令和4年度同志社校友会愛知支部総会・懇親会について
(2)プログラム作成(原稿依頼・広告依頼・ブース出展)の件
(伊藤実行委員長)総会・懇親会内容説明
(金田事務局長)プログラム作成内容説明及び本年度のチケット発送方式変更について説明。封書で郵送して出席の方には返信ハガキをもらう形とした。着座式の為出席者の把握が必要なのが理由。上記2案を併せて説明した。
以下の質疑応答があった
・讃美歌・祈祷及びブース出展について、支部活動に宗教や物販を持ち込まない事が慣例となっているので御確認頂きたい。
(小栗支部長)キリスト教主義の大学として現在でも様々な場所で讃美歌・祈祷は行われている。他支部でも行われている、勧誘ではないので宜しいかと考える。又物販も今回は会員PRの場として捉えて頂ければと思う。
・総会出席者は企業・団体関係への動員がないと伸びていかないと思う。
(伊藤実行委員長)企業・団体へも働きかけていきたい。
(3)本年度予算承認の件
(金田事務局長)一部訂正の指摘があり。直したもので次回理事会へ提出したいのでご了承願いたい。
(4)理事会運営協力金の件
(金田事務局長)納入状況を説明。未納の方で払う意思のある方は宜しくお願いしたい。

6　報告事項
(1)2025　ALL　DOSHISYA　募金の件
(杉崎専務理事)現況説明及び今後の方針として主に個人・法人の拡大方法の説明及び学校法人150周年記念募金との差異説明。
(小栗支部長)愛知支部は健闘しているが目標に対して厳しい状況である。
以下の意見があった
・他大学ではホームカミングデーに家族や教授が参加すると聞いている。大学側が動かないと募金が増えていかないのではないか。
・ふるさと納税のしくみを活用して返礼品をつける方法もあると聞いている。
・同窓のつながりを大切にしていく事が大事である。

(2)愛知県ラグビー祭報告
(松村常任理事)チケット販売等、支部の協力へのお礼があった
(3)同志社フェアｉｎ松本報告
(杉野事務局)資料に基づき報告。一般の方の参加が少ない印象があった。支部HPに掲載した。
(4)第2回愛知支部ゴルフ大会の件
(橋本副支部長)9月24日開催予定。多数の参加をお願いしたい。
(5)新島襄研究会報告
(氏家常任理事)今後は書籍を読む。お墓参りに行く等の活動通じて楽しく運営していきたい。
(6)各クラブ・同好会からの報告
関係出席者から報告があった。
(7)今後のスケジュール
第123回理事会　令和4年10月4日(火)名古屋観光ホテル　18時
総　会　令和4年11月6日(日)名古屋観光ホテル　16時30分～
(8)その他
(小栗支部長)総会が迫ってきているので多数出席頂けるよう声掛けをお願いしたい。
(中林参与による閉会挨拶)示唆に富むご意見が多かった。皆様のご意見を参考にして総会成功に向けて進めていって頂きたい。

同志社校友会愛知支部　第123回理事会　議事録

1　日　時　令和4年10月4日(火)18時～19時半
2　会　場　名古屋観光ホテル
3　出席者　53名(敬称略)
支部長　小栗成男
顧　問　大島寅夫　伊藤範久
参　与　中林良夫
副支部長　杉崎正美(専務理事)　犬飼敏光　同前仁史　横地康子
常任理事　橋本篤一郎　大井弘久　堀川晶夫　嶋田健二
平野哲始郎　萱原昇　宮崎晃吉　稲熊裕之　勝康生　金田利斉
水野一裕　伊藤博康　村上雅之　薮下浩二
加藤順平　正木桂　飯田裕　氏家鉄也　伊藤誠敏
柴田洋二郎　古橋敬三　吉川浩司
理　事　堀内孝明　川村正人　後藤正義　谷口雄二
川津智典　横山伸二　近藤裕幸　夏目一馬
加山順一郎　西村俊一　鈴木高伸　榎木貴之
辻本駿　神谷一功
オブザーバー出席　池田香　井上大輔　阪田仁　木村祐介
岸田俊　岩村稔　下江洋行　榎本幸子
事務局　杉野麻子

4　(金田事務局長)会に先立ち初参加の理事候補(オブザーバー)3名の挨拶・自己紹介があった。
(支部長挨拶)お忙しいなかお集まりいただき有難うございます。コロナもようやく明るいきざしも見受けられるが、早くマスクを取って会議が出来るようになればいいと思っています。説明と報告事項があります。9月25日にスポーツユニオンOBOG会がありアメリカンフットボール部より不祥事に関する謝罪がありました。
6月25日に全国支部長会議・募金担当者会議、8月26日に中京・東海ブロック会議に参加した。校友会においても2025へ向けて同志社ブランドを高めていくという考えを持っており私から新島襄の写真やユニフォームの統一についてアンケートを行った。又、愛知支部長として名古屋へサテライトを設置出来ないかと提案した所10月14日に副学長・法人事務局長より連絡があり今後何らかの形では検討して頂けるとのことです。
10月2日に三重支部総会に参加しました。植木学長がご専門の平安時代の流行歌等について講演があり格調高く興味深い話でありました。
本日は50名超の方にお集まりいただきました。楽しい会となるようご協力頂きたい。すみやかな議事進行に協力頂けますようお願いします。

議題
審議事項
(1)本年度予算承認の件

5　(金田事務局長)P4～P6資料に基づいて一般会計・特別会計説明。
⇒　異議無く一同拍手にて承認
(2)理事追加選任の件
(杉崎専務理事)総会議案である理事追加選任候補について説明。
⇒　異議無く一同拍手にて承認
(3)参与選任の件
(杉崎専務理事)政法会前東海支部長の犬飼敏光氏を参与に選任願いたい旨説明。参与選任は理事会承認事項であり承認願いたい。
⇒　異議無く一同拍手にて承認
(4)その他
(杉崎専務理事)2025募金について。今後方針として個人の募金人数を現状の6千人から1万人へ拡充すると共に1回募金してもらった方に再度お願いするリピーターの拡大をしていきたい。法人に関しては他大学に比べ低調であるとの指摘もあり強化していく方針である。
校友会本部より支部として募金担当者をフォローするサポーターを選出するよう通知があった。常任理事の正木桂さんと事務局の杉野麻子さんにお願いしたいと思うので承認願いたい。
⇒　異議無く一同拍手にて承認
同様に校友会ホームページ担当者を支部に設置し本部に登録すべく通知がきた。事務局の杉野麻子さんにお願いしたいと思うので承認願いたい。
⇒　異議無く一同拍手にて承認

報告事項
(1)令和4年同志社校友会愛知支部総会・懇親会の件
(伊藤実行委員長)資料に基づいて総会・懇親会次第を説明、今回会司会はOBでフリーの石井アナウンサーと記載あるが仕事の関係で司会が出来なく交代となる旨説明あり。
(2)出席者状況、ブース出展状況、広告依頼・承諾状況、プログラム作成状況
(金田事務局長)ブース確定は6件、県と市で2件出店頂こうと考えている。プログラム広告が大きな収入源である。追加で出して頂ける方が要れば是非お願いしたい。バナー広告も同様なので併せてお願いしたい。
(杉崎専務理事)久しぶりの対面総会であるので職域の方にも多数出席頂きたい。
(水野理事:職域　名古屋市)名古屋市役所で15名確保している。さらに来ていただけるよう声掛けしたい。
(川村理事:職域　愛知県)現状3名確定である。アジア大会に向けてPRしていきたい。
(金田事務局長)申込期限を延期して10月21日迄とした。多数の方をお誘い頂きたい。会費は基本振込であるが当日支払いも受付る。席は席札ではなく会や職域で作ろうと考えている。
(小栗支部長)職域に対しては私の方からも声掛けさせて頂く。
(3)第2回愛知支部ゴルフ大会の件(9月24日開催)
(橋本副支部長)天候危ぶまれたが9月24日開催できた。支部長他より景品の協賛をいただいた、お礼申し上げたい。来年以降も開催する予定なのでご参加頂きたい。開催時期は台風シーズンであり又3連休の中日でもあったので来年以降見直す事も検討していきたい。来年は是非、表彰式やパーティーも開催したい。
(4)各クラブ・同好会からの報告
各出席者より報告があった。
(5)今後のスケジュール
総会　11月6日(日)名古屋観光ホテル16時30分～
第124回新年理事会　2023年1月26日名商グリル
(6)その他
その他特になく閉会した。

2 西三河クラブ

会長 同前仁史（昭和60年・経済学部卒）

同志社校友会西三河クラブは、西三河在住か在職の校友が世代を超えて懇親を図り、母校や校友会愛知支部の運営に協力する趣旨で設立され、本年で42年目となりました。

主な活動としては総会、懇親会（忘年会か新年会）、ゴルフコンペ、若手交流会などを行っています。また、愛知支部の行事に積極的に参加し、東三河会との交流も行っています。

今年は3年ぶりにコロナ流行の間隙を縫って6月4日（土）に岡崎の葵丘会館で総会を開催しました。総会に引き続き元西三河クラブ会長、元㈱アイシン専務取締役の千賀哲郎先輩（S42商学部卒）から「新たな危機に備える」という表題のご講演をいただきました。激動の時代の環境変化にいかに対応し生き抜いていくか、国際派の千賀先輩の示唆に富んだお話でした。講演後は藤森先輩、犬飼先輩、太田先輩、坂梨先輩の絵画や写真などの素晴らしい作品を鑑賞しました。最後に久しぶりに、皆で声を合わせてカレッジソングの合唱、同志社チアーを行いました。小栗支部長、東三河会の加山さん、松本さん、樹徳会の横山さんにもご出席いただきました。

千賀先輩ご講演の様子

コロナに配慮し距離をとってカレソン合唱

場所を変えて、有志で懇親会を行いました。総会・懇親会合わせて35名の校友が集い大いに盛り上がり有意義で楽しいひと時を過ごすことができました。ご参加頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

定期的に役員会を開き、母校や支部の動きの共有化、今後の運営についての意見交換を行っています。今年度はできれば懇親会を開催して、校友間の親睦を深めたいと思いますので、開催の際は多くの皆様にご参加頂ければと思います。

アットホームな雰囲気で参加者が親しく歓談できる、西三河クラブにご興味のある方は是非事務局までお問い合わせください。

西三河クラブ事務局
〒444-0833 岡崎市柱曙 1-9-12
内藤公認会計士事務所
公認会計士・税理士 内藤公士
TEL 0564-59-2700
FAX 0564-59-2701
URL http://naito-cpa.com
Mail info@naito-cpa.com

3 東三河会

会長 加山順一郎（平成9年・工学部卒）

同志社大学東三河会は、東三河在住の同級生（女子大の同級生も含む）によって構成されており、1977年（昭和52年）に発足しました。

定例の活動は冬期に行う新年懇親会と、夏期に行う総会の年2回の活動を行っています。毎回様々なゲストをお迎えし、会の前半に講演会や音楽ライブを催し、後半は久しぶりに会う会員同士、美味しい食事やお酒を楽しみながら近況報告をする等和やかな時間を過ごしています。今年度は新型コロナウイルスの影響により、新年懇親会は実施できませんでしたが、総会は開催する予定です（10／29）。約2年ぶりの開催ということで、会員一同、久しぶりの再会を楽しみにしています。

当会事務局では、この2年間新型コロナウイルスの感染拡大という先の見えない状況の中、来るべき開催に備え、今後の活動に関する意見交換や懇親を兼ねて定期的に打ち合わせを実施してきました。メンバー同士「早く皆で集い、円陣を組み、恒例のカレッジソング・同志社チアーを大声で歌いたい」といった想いを共有し、次回開催に向けて準備してきました。次の総会は、前回開催から2年以上が経過していることから、この期間に新たに東三河地域にこられた同志社大学OB・OGの方がいらっしゃることを思うと、新入会員を迎え、良い再スタートを切れることを確信しています。

当会としては、引き続き情勢を注視しつつ、開催に向けて準備を進めて参ります。今後も幅広い年代層の会員の皆さまに喜んでいただく活動ができるように尽力して参ります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（事務局連絡先）
〒440-8533 豊橋市駅前大通1丁目55番地 サーラタワー
株式会社サーラコーポレーション
総務部 総務グループ 下田卓矢
TEL 0532-51-1182（直通）
FAX 0532-51-1154
Mail ts18806@sala.jp

4 樹徳会東海支部

樹徳会東海支部支部長
横山伸二（平成5年・商学部卒）

樹徳会東海支部は、1963年に名古屋支部として設立。その後2001年に愛知、岐阜、三重の会員が参加する東海支部として改組され、活動範囲を広げました。毎年6月に総会と懇親会を開催し、京都での思い出を語り合い、会員相互の親睦を深めて参りました。

本年度は、令和4年6月18日(土)午後5時より対面では3年ぶりの総会・講演会・懇親会を行いました。

河村正樹支部長挨拶の後、来賓の上田雅弘商学部長、南美樹樹徳会理事長、小栗成男校友会愛知支部長兼スポーツユニオン東海支部長からの温かいご祝辞を賜りました。

議事では、任期満了に伴う支部長改選が行われ、横山伸二新支部長への交代が決議され総会は無事終了しました。

記念講演は学校法人同志社総長・理事長である八田英二様にお話し頂きました。「創立150周年を目前に」と題した講演は、大学の現在の状況の他に、会長を務められました、公益財団法人日本高等学校野球連盟（高野連）時代の興味深いエピソードを、ユーモアたっぷりに披露され、予定時間があっという間に過ぎてしまったと感じるほどでした。

記念講演終了後には懇親会が行われ、会員の懇親が深められる中、山楽会（山登り）、和菓子研究会、ゴルフ部等の活動報告・紹介が行われた後、樹徳会東海支部名物のビンゴ大会が開催されました。松阪牛等の豪華景品から駄菓子まで人数を上回る景品が出品され、大きな盛り上がりをみせました。

総会の他にも年2回の役員会を行っております。また、本年は、4月、新緑が芽吹き始めた春の京都を訪ね、和菓子研究会を実施しました。伊藤誠敏さん（平成13年卒）の興味深く、ためになるアテンドのもと、京都市内を縦横無尽に、ここだけは尋ねておきたい和菓子の銘店を巡りました。

9月、山楽会（山登り）によって、北アルプスの女王と言われる、燕岳の登山が行われました。初心者に合わせて、ゆっくりとした登山を楽しみ、100年の歴史を誇る、燕山荘に宿泊しました。飯田裕顧問（昭和52年卒）が燕山荘のオーナー赤沼氏と親交があったことから、特別にオーナーの興味深い話も聞け、樹徳会山楽会でしか味わえない登山を楽しむことができました。

世代や性別や趣味嗜好も越えて、共に楽しく集える樹徳会東海支部が、皆様にとってより良い集いとなるよう、横山支部長のリーダーシップの元、役員ともども頑張っております。皆様のさらなるご参加を心よりお待ちしております。

◇東海支部事務局
〒464-0850
愛知県名古屋市千種区今池2-1-16
八晃ビル6F
林雄一税理士事務所
林　雄一（平成10年卒）
電話：052-735-6561
Email：y.hayashi@coda.ocn.ne.jp

5 政法会東海支部

政法会東海支部支部長
小津 勝（昭和46年・法学部卒）

3年ぶりに対面での総会開催

政法会東海支部の総会は、新型コロナウィルスの蔓延により令和2年度は中止し、令和3年度は書面決議により行いましたが、令和4年度は久しぶりに対面での総会を、会員・校友50名の参加を得て開催することが出来ました。

総会に先立ち同窓の榎本幸子さん（1998年法律学科卒）とそのお仲間によるミニコンサートを開催し、総会では、事業報告及び決算、事業計画及び予算案を審議した後に、役員改選を行い、犬飼支部長の退任と小津新支部長の選任が決まりました。

総会後の講演会は、プライムニュースでおなじみの本学政治学科特別客員教授である兼原信克先生に「ウクライナ戦争とその教訓」と題してお話をいただきました。

兼原先生ご講演の様子

懇親会終了後には全員でのカレッジソングが恒例となっておりましたが、今年度は新型コロナウィルスの感染予防の観点から省略とし、来年の再会を約束して散会いたしました。

ラグビー部への差し入れ

本年6月12日に、パロマ瑞穂ラグビー場にて明治大学とラグビーの試合が行われましたので、ペットボトルウオーターの差し入れをさせていただきました。試合の方は残念ながら19対40で敗れてしまいましたが、白熱した試合を観戦させていただき、我々の親睦も深めることができ、非常に有意義な一日となりました。

差し入れの様子

◇政法会東海支部事務局
〒460-0002
名古屋市中区
丸の内三丁目19番5号
FLEZIOLA2階
ウィル総合法律事務所内
弁護士 西村　俊一
（平成12年法卒）
電話：052-265-5765
FAX：052-265-5785
Email：seihoukai.toukai@gmail.com

6 同経会「なごやのつどい」

代表 萱原 昇（昭和49年・経済学部卒）

思えば未曽有のパンデミックに見舞われた三か年でした（未だ予断を許さない状況ではありますが）。この地で第一回目の同経会のつどいを開催以来、漸く7月2日（土）、第二回のつどいを、午後5時から名鉄グランドホテルで開催する事が出来ました。当日は同経会の田堂会長、校友会愛知支部の小栗支部長以下計34名（内ゲスト6名）の校友の参加を戴きました。ゲスト講演は、特に若い校友の参加を期待して母校・国文科卒、体育会フェンシング部でも活躍され、卒業後、客室乗務員、サービス訓練教官を経験された現Glitter Stage代表取締役（研修講師）の七條千恵美氏。テーマは「選ばれる人になるためのコミュニケーション・3つのチカラ」。乗務員時代の経験も踏まえて解り易く語って戴きました。又、皇室

チャーターフライトのクルー・メンバーに選抜された際、現令和天皇（当時は皇太子殿下）接遇時、陛下の人間性が垣間見られる「ちょっといい話」は参加者の胸に響いたと思います。

その後、座食での夕食、名刺交換タイムへとプログラムを進めました。

今回は、行政から会場ホテルへのガイドもあり、使用した部屋の定員は余裕を持った40名でしたが、少し未達の参加者34名。しかし30歳代以下の若い世代が10名を占めました。彼等の比率が高いと会場全体にエネルギーが感じられ、雰囲気が明るくなります。世代を超えた実のあるつどいの開催は同経会初めこの種の会合の大きなテーマでもあります。さらに若い世代に広く門戸を開く為、新たな企画・仕組作りが必要だと改めて感じました。

最後に、壇上の同経会旗に襟を正して全員が向き合い。勇壮な同志社交響楽団演奏のカレッジソングをバックに、これを黙唱して今年のつどいの幕を閉じました。

問い合わせ先
株式会社インサイト
萱原　昇
（昭和49年経済卒）
携帯：090-3255-4776
kayahara@insight-corp.org

7 ゴルフクラブ 活動報告

ゴルフクラブ（クローバー会）会員 金田利斉（昭和55年・工学部卒）

令和4年5月25日（水）涼仙ゴルフ倶楽部にて第95回クローバー会ゴルフコンペが開催されました。当日はとても天気が良く、橋本さんに取っていただいた涼仙ゴルフ倶楽部は芝の状態も最高に良く素晴らしいゴルフ場でした。また小栗支部長もスタート時にはわざわざ駆けつけてくださり、参加賞までご用意いただき本当にありがとうございました。私も3回目の参加となり、今回はとてもリラックスでき、楽しく回ることができました。船越先輩、堀川先輩、丹羽先輩と回りましたが、皆さん70歳以上で私だけ白ティーということで少々ハンディーはありましたが、皆さん本当にお上手で楽しい一日でした。優勝は豊原先輩でなんと74で回ってきました。聞くところによるとエイジシュートは100回以上とのことで、私も死ぬまでには一度はエイジシュートしてみたいものだなと改めて感心いたしました。また9月24日（土）には第2回愛知支部大ゴルフコンペが南山カントリーにて開催されました。

第95回大会集合写真

今回はゴルフクラブと橋本副支部長が中心となって会を運営していくことになり、37名の参加をいただき盛大に開催することが出来ました。ただ、コロナの関係でプレー後の表彰式等が出来なかったので、皆様と親睦を深めることが出来なかったのが残念です。クローバー会ゴルフクラブではメンバーを少しでも増やしていきたいと考えております。年2～3回ほどは開催いたしますのでゴルフの好きな方はぜひクローバー会のゴルフコンペにご参加ください。

第2回愛知支部ゴルフ大会（共催）

次回開催日：

令和4年12月9日（金）
多治見カントリークラブ

お問合せ先
堀川　晶夫
携帯
090-6761-3745

8 同志社校友会愛知支部 囲碁倶楽部

副会長　勝　康生（昭和56年・文学部卒）

今年度もコロナによりほとんど活動ができませんでしたが、一度だけ大会を開くことができましたのでご報告いたします。

第八十五回大会（令和四年四月二十三日　於　一社囲碁センター）

優勝　佐藤教博　七段
二位　藤井輝昭　初段
三位　中野喜徳　六段

参加者は、十名と少なく少し残念ではありましたが、二年ぶりの開催でしたので無事をたたえあうとともに楽しい時間を過ごすことができました。

それからもう一つ嬉しい報告があります。新会員が一人増えました。校友会愛知支部のホームページを見て参加されたそうです。広報活動の重要さを痛感する次第です。

通例では、年四回囲碁大会を実施しています。一月・四月・七月・十月の第四土曜日に実施しています。年会費二千円、大会費二千五百円です。会場は、地下鉄一社駅前の「一社囲碁センター」です。初心者、女性の方大歓迎ですので気楽に参加してください。

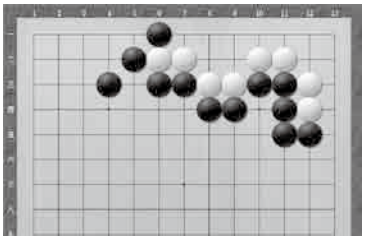
「四子局」

我が家では、正月のお祝い事の後で碁を親爺と囲むことが恒例となっています。親爺が九十歳の時に足袋を片足で立って履いているのを見て小生も真似をして片足で立ったままで履いてみようとしましたが、よろけて履けませんでした。靴下であれば履けますが足袋は金具のホックなるものがあり一つずつはめるのに手間がかかってバランスを取るのが難しいです。その体幹の良さに驚かされました。その親爺と毎年「五子」で打っておりましたが九十になって強くなり「五子」では負かされるようになりました。九十歳を越えて強くなるものかと不思議に思いましたが現実なので感心させられました。小生、囲碁教室に通っていますが勝率は上がっているので小生が弱くなっているのではなく明らかに親爺が強くなっているのだと思います。「今日は勝つぞ」と意気込んで打ってくるのでこちらも手を抜くことなく全力で応戦する次第です。この六年「四子局」でも負かされぎみでした。

そんな親爺ですが、八月の母親の誕生日に実家にお祝いに行って親爺と囲碁を打ちましたが、弱くなっていました。ミスが多く以前の碁とは違っていました。体調が悪いというので大学病院で診てもらったところ肺にガンができていて脳にも転移しているとのことでした。それで弱くなってしまったのだと納得しました。十一月に九十六歳の誕生日を迎えます。何とか誕生日を迎えて欲しいと思う今日この頃です。

懸賞　詰め碁

篠田　三明　七段　出題



黒番。一見眼形の豊富そうな白ですが、どう打ったら仕留められますか。五分で三段程度

お分かりの方は、左記事務局までご連絡ください。囲碁定例大会にご招待します。

事務局
〒四五三―〇〇四三
名古屋市中村区上ノ宮町二丁目六番地
電話　〇九〇―二三四九―九四一〇
勝　康生

会員大募集中
気軽にご連絡ください

9 同志社ラグビー愛好会

同志社ラグビー愛好会会長　永野光容（昭和57年・商学部卒）

ラグビー愛好会では、1．同志社ラグビー部の試合の応援・観戦　2．同志社ラグビー関係者を招いた講演と会員同士の交流　3．三重・岐阜方面の同好の有志や早稲田大学OBとの交流等同志社ラグビーに関連する様々な活動を行っております。主たる活動といたしまして、例年総会（30名程度ご参加）を開催し、その後講演会と懇親会を開催して会員の親睦を図って参りました。

本年も昨年に続きまして、新型コロナウィルスの影響もあり総会開催を断念いたしました。今後も試合観戦ツアー等まとまっての応援はなかなか行えない状況が続くものと思われます。他方で、本年度はパロマ瑞穂ラグビー場にて明治大学との定期戦が行われましたので、前述のように、まとまっての応援は自粛し個別での（大きな声を出さない形での）応援となりましたが、久しぶりに試合を観戦できました。試合の方は敗れてしまいましたが、愛好会メンバーとも久しぶりに顔を合わせることができ、大変有意義な一日となりました。早く通常通り、メンバー一致団結して大きな声を出して応援ができるようになることを望むばかりです。

愛知県ラグビー祭（対明治大学）

会員募集　ラグビー愛好会では会員を募集しております。ラグビー経験者もそうでない方も、同志社ラグビーのファンの方もこれからファンになられる方も、男性でも女性でも何方でもご参加いただけます。同志社ラグビーに少しでも関心をお持ちの方は、お気軽に永野（昭和57年・商卒）までご連絡ください。

連絡先永野光容
メールアドレス
m.nagano@toyomaru.jp

10 同志社スポーツユニオン 東海支部 活動報告

東海支部長 小栗成男（昭和62年・商学部卒）

同志社スポーツユニオンは、同志社スポーツの振興と発展のため、物・心両面の援助を図ると共に、体育会各部OB・OG会の結束と相互の親睦を図り、母校の発展と充実に寄与することを目的に設立され、関東支部に続き、2010年に東海支部が設立されました。愛知・岐阜・三重・静岡の一部の在住者で、51クラブの体育会OB・OGで構成されています。毎年11月に各部の代表者・副代表者による「各部代表者会議」、3月には東海支部の「総会」が開催されています。また、東海地区で開催される各部大会において、応援・支援活動を行っています。

第13回 総会：2022年7月8日（金）
ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋

・もともと本年3月に開催予定でしたが、コロナ感染状況を鑑みて延期しこの度開催の運びとなりました。総会としては、3年ぶりの開催となります。
・ご来賓として大学からは河村学生支援機構 スポーツ支援課長、校友会からは岐阜県支部 松岡理事、静岡県支部 阿部支部長、愛知支部 金田事務局長、各会東海支部からは政法会 正木副支部長、樹徳会 横山支部長、同経会 関本理事にご列席を賜りました。

小栗東海支部長

本部からは豊原最高顧問、藤原会長、福村常任顧問、松村副理事長にご出席いただき、総勢約90名にて開催されました。
・冒頭で小栗東海支部長から、今日を機に同志社をもっと応援しようという勢いが高まればよい、と力強いご挨拶をいただきました。
・藤原会長からは久しぶりの総会開催への御祝いのお言葉と共に、本部報告として新体制の報告ならびに会長就任のご挨拶をいただきました。
・講演会の部では、「オリンピアンと同志社スポーツ」と題し、昨年の東京オリンピックフェンシング金メダリスト宇山賢（うやまさとる）氏と同志社大学 学生支援センター所長 下楠 昌哉（しもくす まさや）先生のトークショーが行われました。

トークショー

・懇親会では豊原最高顧問から、本部新体制のご報告と共に、この体制で同志社スポーツが発展していってほしい、とご挨拶をいただきました。
・カレッジソング、同志社チアーの後に、名残り惜しさを再会の約束に変えつつ、お開きとなりました。

連絡先・東海支部事務局
事務局長 横山伸二
yokoyama_tokuwa@yahoo.co.jp
事務局 杉野麻子
asugino@ntp-g.com

応援・支援活動状況
2022年：6クラブ、8大会支援、大会応援1
（2022年10月14日現在）
2021年：11クラブ、12大会支援、大会応援0
2020年：3クラブ、2大会支援、大会応援0

今後の主な予定
コロナ感染状況によっては、急遽変更の可能性がございます事をご了承ください。
【第13回 東海支部各部代表者会議】
※詳細検討中（2022年10月現在）
日時：2022年11月11日（金）
受付：18時～ 開始：18時30分～
場所：名鉄グランドホテル

＊同志社スポーツユニオンホームページ：https://doshisha-su.com/
Facebook、同志社スポーツアトム編集局のTwitter、各クラブのSNS・オフィシャルサイトへリンクしております。

＊【Facebook】
Doshisha Sports Fanpage
https://www.facebook.com/Doshisha-Sports-Fanpage-508152232686616/

11 名古屋R・Eクローバー 倶楽部 活動報告

代表世話人 金田利斉（昭和55年・工学部卒）

本年で設立17周年を迎えました同志社不動産会 名古屋R・Eクローバー倶楽部は、不動産業界・建設業界及び不動産に関連する各士業（弁護士・不動産鑑定士・司法書士・土地家屋調査士等）や金融関連等々に携わる校友が集う会です。（令和4年10月現在、会員数80名）

本会の主な活動内容としては、2ヶ月に1度偶数月の第1月曜日に会員の方、あるいは外部から講師を迎えて講演を行う情報交換会及びその後に懇親会を行っています。本年度もコロナウイルス感染拡大の影響もあり殆ど開催できておりません。そんな状況下でしたが6月17日には3年ぶりとなる総会（懇親会を伴う）を開催しました。大阪・東京のR・Eクローバー倶楽部からも数名出席頂き総勢約50名の参加のもと盛大に開催できました。

又、他校との交流として平成24年から慶応大学OBで組織される中部不動産三田会と年1回の合同研修会及び懇親会（幹事両校の持ち回り）を行っておりますが残念ながら本年度も中止となりました。これで3年間開催できておりません、来年度こそは開催したいと思います。

早稲田大学の不動産会からも合同例会の話がきております。コロナ禍終息後には、三田会さんも含めた3校で交流して有益な場を作っていきたいと考えています。

実際の不動産情報交換を行う場としての情報部会を奇数月の第一月曜日に行っております。こちらは集まる人数も少数という事で現在も開催しております。物件情報はもとより最近の市場の動向等、生の話が聞ける場として少しずつ定着してきた感じがあります。近年、成約事例もいくつか出てきており今後益々活発に活動していきたいと思います。又、情報部会には上記の三田会さんからも参加頂いております。

懇親事業としてこれまで温泉旅行や登山・ゴルフ等を計画して参りましたが残念ながら3年連続で中止となりました。コロナ禍が収束した暁には新たな企画を考えたいと思います。

楽しく・為になり・仕事にもプラスになる！そんな会に発展させるべく今後益々活動を充実させていくつもりです。不動産関連業種の方や本会活動に興味がある方は業種を問いませんので是非とも事務局までご連絡下さい。

同志社不動産会
名古屋R・Eクローバー倶楽部
事務局長
ピタットハウス高畑店
徳和建設有限会社
代表取締役 横山 伸二
TEL 052−362−0580
FAX 052−362−0585
k.i-office@ts-nagoya.com

12 新島襄研究会 活動報告

代表世話人　氏家鉄也
（平成9年・商学部卒）

同設立の経緯

新島襄研究会は、大島寅夫顧問（1960年・法）、石田芳弘氏（1969年・商）が発起人となり、小栗支部長はじめ校友会愛知支部のご協力を得て、2022年1月17日（月）の校友会愛知支部理事会にて設立されました。

研究会の趣旨

同志社パーソンとして、目指すもの、迷い、悩みは、本当に多様です。こうした時代をより良く生きるためのヒントが、新島襄の生き方の中には、たくさん隠されているのだと思います。書籍をたどり、そこに書かれた新島襄からのメッセージを語り合いながら、新島襄への、そして同志社への理解を深めています。対話を通して、会員の皆さまにとって、「今、必要とする新島襄」を発見する旅を、これからも続けて参ります。

研究会の報告

第1回は、2022年4月27日（水）、会員である伊藤誠敏さん（2001年・商）が経営する蓬左にて開催されました。京都からzoomによる参加者もあり、自己紹介に続き、新島襄研究会に対する思いなどを発表しました。第2回は、2022年6月29日（水）、ウインクあいちで開催されました。課題書「マンガで読む新島襄―自由への旅立ち」を事前に読み、感想を各人が述べました。第3回は、2022年9月7日（水）ウインクあいちで開催されました。「続 マンガで読む新島襄―日本初の私立大学設立への挑戦」の感想を事前にSNSにて共有しました。所感の内容に「何故」を探ることで、新島襄の本質に迫るべく、意見を交換しました。

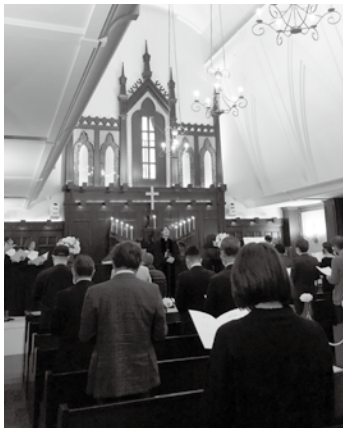
今後の活動

第4回の研究会を年内に開催するとともに、新島襄の墓参りなど、フィールドワークも行ってきたいと考えています。現在の会員数は、研究会を運営するにあたり程良い人数ですので、特に会員の欠員募集等は、行っていません。新たな会員のご参加等については、現会員の皆さまと議論して決定していきたいと思います。

クリスマス礼拝のご報告

小栗支部長　ご挨拶

現役学生と保護者の方もいらっしゃいました。



2021年12月15日（水）愛知支部主催 初めてのクリスマス礼拝を開催いたしました。

広小路伏見礼拝堂（名古屋観光ホテル内）にて、夕方6時30分より開始。

校友の皆様はご家族をお連れになり、現役学生と保護者の方やお仕事帰りに一般の方も多数ご参加され、師走の夜に愛の輪が拡がりました。

小栗支部長から冒頭のご挨拶として、新島襄の2ドルの献金のお話を始め、「人ひとりは大切なり」誰をも大切にする同志社の校風のご紹介の後、代表して燭火に点燭いただきました。

伊藤実行委員長の事前の打合せにより、榊原牧師からは「新島先生とキリスト教について」お話をいただきました。新島先生は、キリスト教に対して厳しい時代に愛と平和の精神と実学を持った人物を育成するすばらしい学校を作られたと、温かな口調の教えは心に静かに響きました。

コロナ禍で混沌とする冬の夜に、讃美歌を歌い平和を祈り、心にもともしびが灯りました。また、同志社ブランドを知っていただくきっかけにもなり、地域の皆様にも聖夜をお届けしお役に立てたことと思います。

このともしびが来年に長く、遠くつながり拡がりゆくことを祈ります。

作成　事務局　杉野麻子

第2回同志社校友会愛知支部ゴルフ大会

同志社校友会愛知支部の第2回ゴルフ大会が2022年9月24日(土)南山カントリークラブにおいて開催されました。大会前には台風が直撃するのではないかと大変心配しておりましたが、前日に通り過ぎてくれましたので、当日は天候に恵まれ絶好のコンディションで開催することが出来ました。今回もコロナの影響でコンペ後のパーティは開催することが出来ず残念ではありましたが、37名のご参加をいただき、前半9ホールのダブルペリア方式で順位をつけて楽しむことが出来ました。今回も近藤龍一プロにもご参加いただき大会を盛り上げていただきました。優勝は豊原先輩でしたが、スコアーはなんとハーフ35の1アンダーで回ってこられました。

2位は34で回られた近藤プロ3位が篠原先輩でした。

次回開催の際にはぜひ懇親会が出来るときに行い皆様と親睦が図れる大会にしたいと思いますので、多数ご参加いただきますようおねがいいたします。

組織強化委員長　橋本篤一郎

順位	参加者名	GROSS	HDCP	NET
優勝	豊原 洋治	35	1.2	33.8
2	近藤 龍一	34	0.0	34.0
3	篠原 芳兵衛	40	4.8	35.2
4	土屋 敬輔	43	7.2	35.8
5	勝山 正昭	53	16.8	36.2
6	船越 徹	51	14.4	36.6
7	後藤 潔	39	2.4	36.6
8	辻本 駿	51	14.4	36.6
9	河村 正樹	44	7.2	36.8
10	近藤 啓子	44	7.2	36.8
11	近藤 輝明	44	7.2	36.8
12	川合 敏久	43	6.0	37.0
13	佐々木 信秀	48	10.8	37.2
14	前田 裕之	41	3.6	37.4
15	長谷川 泰弘	40	2.4	37.6
16	同前 仁史	46	8.4	37.6
17	高橋 周平	40	2.4	37.6
18	渋谷 信市	48	9.6	38.4

順位	参加者名	GROSS	HDCP	NET
19	夏目 和良	52	13.2	38.8
20	門田 剛	46	7.2	38.8
21	葩島 祐一郎	52	13.2	38.8
22	太田 薫	52	13.2	38.8
23	神野 貴子	51	12.0	39.0
24	渡辺 大介	51	12.0	39.0
25	大島 寅夫	56	16.8	39.2
26	高坂 毅	55	15.6	39.4
27	小川 隆	49	9.6	39.4
28	堀川 晶夫	54	14.4	39.6
29	金田 利斉	52	12.0	40.0
30	須沢 賢彰	51	10.8	40.2
31	丹羽 英昌	51	10.8	40.2
32	大塚 真	52	10.8	41.2
33	纐纈 正剛	53	10.8	42.2
34	城　義宏	53	9.6	43.4
35	橋本 篤一郎	57	13.2	43.8
36	太田 修二	61	16.8	44.2
37	岡　洋文	74	18.0	56.0

校友会 中京・東海ブロック活動報告

①若手会に向けての打合せ

【日　時】 2022(R4)年４月23日(土)11:00～13:00
【場　所】 NTP社員クラブ
【参加者】 岐阜（安田 洋一郎支部長、松岡 正人理事）
静岡（阿部 久慶支部長、梅辻 善雄副支部長）
三重（山田 茂幹事長）
愛知（小栗 成男支部長、伊藤 誠敏常任理事、横山 伸二事務局次長）
オブザーバー参加
（愛知　池田 香理事予定、杉野 麻子事務局）

②中京・東海ブロック会議

【日　時】 2022(R4)年8月6日(土)13:00～15:00
【場　所】 名古屋マリオットアソシアホテル
【参加者】 (1)愛知支部:小栗 成男支部長、横山 伸二事務局次長(樹徳会東海支部支部長)
正木 桂常任理事(政法会東海支部副支部長)杉野　麻子(書記、事務局・理事予定)
三重県支部:小津 勝支部長
静岡県支部:阿部 久慶支部長、梅辻 善雄副支部長
岐阜県支部:安田 洋一郎支部長、碓井 洋副支部長
(2)校友会本部:児玉 正之副会長　※Zoomにて
(3)大学:校友課　矢田 直人課長、募金課　田中 裕一課長
校友連携コーディネーター　種市 麻理

③中京東海ブロックと大学担当者との意見交換会

【日　時】 2022(R4)年10月14日(金)17:00～18:00
【場　所】 Zoom
【参加者】 (1)校友会　校友会本部 児玉 正之副会長、岐阜県支部　安田洋一郎支部長、
愛知支部 小栗成男支部長、静岡県支部 阿部 久慶支部長
(2)大学　髙杉 直副学長(広報部所管)、朝田 邦裕広報部長、矢田 直人校友課長
法人事務室　西川 真司事務長

※2022年は一覧にまとめております。
他に社内に同志社会があれば、ぜひ事務局までご連絡をお待ちしております。

【職域法人　一覧】(敬称略・五十音順)

	社・グループ名	会　名	人　数	担当窓口	部署・役職	卒年		学部	活動状況など (コロナ以前も含む)
1	㈱アイシン	アイシン クローバー会		澤田　浩伸	人事部　幹部人事グループ　グループ長	1994	H6	経	2021年4月にアイシン精機とアイシン・エィ・ダブリュが経営統合し(株)アイシンに。コロナ禍で懇親会の開催を見合わせているが、今後、相互の親睦を深めるきっかけにしていきたい。
2	㈱愛知銀行	愛銀クローバー会	50名	柳　博之	総合企画部　副部長	1993	H5	法	同志社・同志社女子OB・OGが集まる組織。新入生歓迎会を兼ねた忘年会、ゴルフコンペ開催。"
3	愛知県庁	県庁クローバー会	約100名	幹事長: 杉山　直樹	スポーツ局　アジア競技大会推進課	1990	H2	法	昭和57年設立。年１回の総会・懇親会(参加30名程)、瑞穂ラグビー場に母校応援に有志で参加。ここ10年ほど毎年５人以上の卒業生が入庁している。
				幹事: 平野　大輔	教育委員会事務局	2002	H14	文	
4	NTPホールディングス㈱	クローバー会	11名	杉野　麻子	経営企画部	1992	H4	文	50年続く歴史ある会。囲碁クラブの会長を務めた小崎氏や、NTP社員クラブの出口支配人も出身者。
5	キリックスグループ	キリックス 同志社会	11名	井上　良太	人事部　採用チーム	2014	H26	商	当グループ内の最大勢力です。毎年、懇親会や京都ツアー等、企画しています。同志社会を中心に結束を強め、グループ全社を盛り上げています。
6	中部電力	中部電力　三葉会	204名 OB含む	薮下　浩二	中部電力パワーグリッド㈱ 名古屋支社　総務部	1991	H3	商	毎年、新入生歓迎会開催しているが、コロナ禍で開催できていない。2020年4月に分割されたが、引き続き中部地域を支える会社でありたいと思います。
7	中部日本放送㈱		約20名	横山　公典	コンテンツ戦略部	2005	H17	法	およそ20名の卒業生が在籍し、総会・懇親会参加を毎年楽しみにしています。
8	㈱中日新聞社		83名	冨田　恭次	中部日本ビルディング㈱ 取締役 業務局長(出向)	1986	S61	経	愛知支部総会の実施協力や参加等の活動を行っています。
9	㈱デンソー	三つ葉会	約100名	平野　研	電動エネルギーマネジメントシステム事業戦略室長	1994	H6	商	毎年「三つ葉会」の名の下に、新入社員歓迎会を催し、親交を深めているが、現在コロナ禍で開催を見合わせている。今後、状況を見て再開していきたい。
10	豊島㈱	豊島　三つ葉会	48名	近藤　裕幸	3部　部長	1995	H7	経	定例会、京都旅行など実施している。社内では、卒業生が一番多い大学。
11	東邦ガス㈱	東邦ガス同志社会	49名	大野　哲彦	お客さま保安部　機器メンテナンスグループマネジャー	1996	H8	経	1979(S54)年から活動。懇親会、ゴルフコンペ、親睦旅行等。2022年4月に分社化したが、東邦ガスグループ一体として活動を盛り上げていきたい。
12	トヨタ自動車(株)	トヨタ自動車 OB・OG会	約400名	上條　祐輔	新事業企画部 事業統括室　室長	1998	H10	工	2021年度はコロナによりデジタル上での活動にとどまっていたものの、第7波収束を受け、年度末に向けリアル開催を計画中。
13	豊田通商㈱		約60名	村上　雅之	原価低減・改善部　部長補	1990	H2	法	名古屋地区には約60名の卒業生が在籍し、有志で懇親会を開催している。
14	名古屋市役所	名古屋市役所 同志社会	186名	野々山　千夏子	名古屋市交通局 営業統括部	2006	H18	法院	毎年７月に総会・懇親会を開催。様々な部署に卒業生が配属しており、種々の行政サービスに携わっている。
15	阪和興業㈱		7名	法寿庵　諄	条鋼建材第2部　建材2課	2017	H29	GR	不定期で懇親会を開催している。20代の若手社員が多いのが特色。
16	名鉄グループ	名鉄同志社会	60名	川津　智典	名古屋鉄道㈱ 執行役員　財務部長	1992	H4	経	年に一度の定例懇親会、愛知支部総会を軸に各自クラブ活動に参加。

【法曹会・会計人会・JC】(敬称略)

会　名	人　数	担当窓口	卒　年		学部	活動状況など(コロナ以前も含む)
名古屋同志社法曹会	100名	会長:山田　靖典	1967	S42	法	同志社大学あるいは法科大学院を卒業して、愛知県弁護士会に登録した弁護士を中心に構成されている親睦団体。毎年２月頃に例会。
		窓口:水野　泰二	1986	S61	法	
同志社会計人会東海支部	57名	支部長:後藤　久貴	1991	H3	経	平成９年に発足。年に一度講演会・懇親会開催。参加者は10名～20名程度。 http://doshishakaikei.main.jp/
名古屋JC同志社会	50名	橋本　篤一郎	1993	H3	文	1975年発足。1.会員相互の親睦、2.同志社大学発展の為の校友会事業への協力の2つを目的としています。公益社団法人名古屋青年会議所へ入会を希望される20歳から40歳までの校友を是非ともご紹介ください。

同志社校友会愛知支部　役員名簿

任期：2021～2023総会

（顧問・参与）

支部役職	氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
顧問	山口　春三	1957	昭和32	商	トヨタモビリティ東名古屋㈱	取締役社主
顧問	武山　栄造	1957	昭和32	経	豊田通商㈱	顧問（元会長）
顧問	大島　寅夫	1960	昭和35	法	㈱中日新聞社	顧問
顧問	山田　靖典	1967	昭和42	法	山田・林法律事務所	所長　弁護士
顧問	伊藤　範久	1970	昭和45	経	学校法人名城大学	常勤理事
顧問	村瀬　元一郎	1973	昭和48	経	㈱CBCテレビ	元取締役副社長
顧問	山口　茂樹	1981	昭和56	商	キリックスグループ（トヨタモビリティ東名古屋㈱）	代表取締役会長
参与	中林　良夫	1962	昭和37	法	名古屋テレビ	元副社長
参与	豊原　洋治	1964	昭和39	法	豊田通商㈱	元代表取締役副会長
参与	夏目　和良	1965	昭和40	経	中部日本放送㈱	相談役
参与	丹羽　耕太郎	1968	昭和43	経	名古屋木材㈱	代表取締役社長
参与	鈴木　登	1969	昭和44	工	愛知時計電機㈱	元相談役
参与	犬飼　敏光	1969	昭和44	法	政法会東海支部	顧問
参与	田島　和憲	1970	昭和45	経	田島和憲公認会計士事務所	所長　公認会計士

（支部長）

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
小栗　成男	1987	昭和62	商	NTPグループ NTPホールディングス株式会社	代表取締役

（副支部長）

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
金田　利斉	1980	昭和55	工	丸の内土地㈱	代表取締役
杉崎　正美	1982	昭和57	法	（公益財団法人）名古屋観光コンベンションビューロー	理事長（前 名古屋市教育委員会　教育長）
同前　仁史	1985	昭和60	経	喜栄工業㈱	代表取締役社長
横地　康子	1987	昭和62	商	ライト税理士法人	覚王山オフィス　チーフ
橋本　篤一郎	1993	平成5	文	㈱橋本製作所	代表取締役社長
横山　伸二	1993	平成5	商	ピタットハウス高畑店　徳和建設㈲	代表取締役
正木　桂	1995	平成7	法	中京法律専門学校	教務主任
加山　順一郎	1997	平成9	工	加山興業㈱	代表取締役
伊藤　誠敏	2001	平成13	商	㈲寺田三五郎商店	営業部　統括部長

（常任理事）

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
八神　弘雄	1958	昭和33	文	八神国際貿易㈱	代表取締役会長
平野　哲始郎	1961	昭和36	商	㈱トヨレック	取締役会長
大井　弘久	1965	昭和40	法	㈱毎日新聞社	終身名誉社員
堀川　晶夫	1966	昭和41	工	名古屋シェル石油販売㈱	代表取締役
嶋田　健二	1967	昭和42	法	サンキ産業㈱	元代表取締役社長
藤森　源久	1970	昭和45	工	㈱名古屋観光ホテル	元代表取締役社長
萱原　昇	1974	昭和49	経	㈱インサイト	代表
宮崎　晃吉	1975	昭和50	商	宮崎晃吉税理士事務所	所長
稲熊　裕之	1979	昭和54	文	㈲稲熊企画	代表取締役
大原　和子	1981	昭和56	法	㈱ケイ・アカデミー	代表取締役副社長
勝　康生	1981	昭和56	文	名古屋市立高針台中学校	講師
加藤　宏幸	1982	昭和57	工	中日ドラゴンズ	常務取締役　球団代表
岩井　良明	1983	昭和58	文	㈱モノリスジャパン	代表取締役社長
平田　浩二	1983	昭和58	文	㈱中日新聞社	編集局　取締役　編集担当
水野　一裕	1987	昭和62	法	名古屋市役所	天白区長
伊藤　博康	1989	平成元	文	㈱CBCテレビ	報道・情報制作局　報道部　参事
河村　正樹	1990	平成2	商	㈱パーソネル	代表取締役社長
村上　雅之	1990	平成2	法	豊田通商（株）	原価低減・改善部　部長補
後藤　久貴	1991	平成3	経	監査法人東海会計社	代表社員

役　員　名　簿

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
藪下　浩二	1991	平成3	商	中部電力パワーグリッド㈱	名古屋支社　総務部
松村　陽明	1992	平成4	商	丹羽幸㈱	代表取締役社長
加藤　順平	1993	平成5	文	㈱I&Qアドバタイジング	コミュニケーション・プランニンググループ　マネージャー
澤田　浩伸	1994	平成6	経	㈱アイシン	人事部　幹部人事グループ　グループ長
下永吉　隆	1995	平成7	商	スタイルリンク㈱	取締役
氏家　鉄也	1997	平成9	商	㈱電通　名鉄コミュニケーションズ	総合プランニング局プロモーションプロデュース部　一級建築士事務所長
山田　洋嗣	1998	平成10	法	山田洋嗣法律事務所	所長

（監事）

氏　名	卒　年		学　部	ご勤務先	役　職
斉藤　誠	1986	昭和61	商	セントリバー税理士法人	代表社員
早稲田　智大	2002	平成14	経	中部税理士法人	代表社員

（理事）

氏　名	卒　季		学　部	ご勤務先	役　職
古橋　富夫	1967	昭和42	経	税理士法人さくら	元代表社員・公認会計士
山脇　実	1967	昭和42	経	前豊川市長、社会福祉法人 豊川市社会福祉協議会	会長
磯部　茂	1970	昭和45	法	磯部㈱	相談役
浅井　信義	1970	昭和45	工	晃栄産業㈱	取締役副社長
山下　年彦	1970	昭和45	経	㈱ミツカングループ本社	元幹部社員
柴田　洋治郎	1973	昭和48	経	六合㈱	取締役
大林　市郎	1976	昭和51	商	アイエヌプロパティ合同会社	代表社員
飯田　裕	1977	昭和52	商	㈱アイケイ	代表取締役会長兼CEO
澤井　秀介	1978	昭和53	経	㈱澤井土地	代表取締役社長
川合　敏久	1979	昭和54	商	㈱南山カントリークラブ	代表取締役社長
岩村　稔	1979	昭和54	経	Nippon Paint Europe Ltd.	CEO
梶本　一典	1980	昭和55	工	CKD㈱	代表取締役会長
岩瀬　智一	1981	昭和56	工	㈱アイシン	生産企画部　生産企画室　業務企画グループ
児玉　たまみ	1981	昭和56	文	愛知学泉短期大学	幼児教育学科　教授
下間　裕一郎	1981	昭和56	工	花王㈱	豊橋工場　ユーティリティグループ
加藤　範久	1981	昭和56	商	名古屋エアケータリング株式会社	代表取締役社長
森口　茂樹	1981	昭和56	法	愛知県信用保証協会	常務理事
古橋　敬三	1981	昭和56	法	執筆家	米国コロンビア大学在外研究員、モーターブール古橋、東京麻布ライオンズクラブ　理事
常川　雄次	1984	昭和59	商	ALWAYS㈲	代表取締役
市原　康雄	1985	昭和60	商	学校法人愛知調理専門学校	学校長
吉川　浩司	1985	昭和60	法	Ernst & Young Tax Co.(EY税理士法人　名古屋事務所)	Partner/Principal
神谷　紀子	1986	昭和61	文	しんせい綜合税理士法人	代表社員
国弘　浩介	1986	昭和61	工	豊田通商㈱	機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部　執行幹部
水野　泰二	1986	昭和61	法	本町シティ法律事務所	パートナー弁護士
内藤　公士	1986	昭和61	商	内藤公認会計士事務所	所長
冨田　恭次	1986	昭和61	経	㈱中日新聞社	中部日本ビルディング㈱　取締役 業務局長　（出向先）
横井　克一郎	1986	昭和61	商	NTP名古屋トヨペット株式会社	代表取締役　専務執行役員
堀内　孝明	1986	昭和61	経	名古屋建物管理株式會社	代表取締役社長
川村　正人	1986	昭和61	商	愛知県　知多県民事務所	所長
和田　重樹	1987	昭和62	商	㈱大島不動産鑑定	中部支社　不動産鑑定士
池田　香	1987	昭和62	経	株式会社SEA VOYAGE	代表取締役社長
武笠　憲子	1988	昭和63	法		広報アドバイザー
下江　洋行	1988	昭和63	法	新城市役所	市長
加藤　正二	1989	平成元	経	岩田時計舗	代表社員
後藤　正義	1989	平成元	工	㈱トヨタレンタリース名古屋	取締役　常務執行役員
谷口　雄二	1989	平成元	商	東海テレビ放送	コンプライアンス推進局　コンプライアンス推進部　主幹
文田　浩史	1991	平成3	経	㈱三菱UFJ銀行	拠点部　ダイレクト推進グループ　次長
可児　達也	1991	平成3	商	㈱三菱UFJ銀行	執行役員　地区本部長
川津　智典	1992	平成4	経	名古屋鉄道株式会社	執行役員　財務部長
杉野　麻子	1992	平成4	文	㈱トヨタレンタリース名古屋	経営企画部
柳　博之	1993	平成5	法	㈱愛知銀行	総合企画部　副部長
神野　貴子	1994	平成6	商	TEPPAN ITALIAN GAINA	
平野　研	1994	平成6	商	株式会社デンソー	電動エネルギーマネジメントシステム事業戦略室長

役員名簿

氏名	卒季		学部	ご勤務先	役職
大島　由香	1995	平成7	商	大島公認会計士事務所	2級ＦＰ技能士
田中　敬	1995	平成7	文	㈱アイシン	車体カンパニー統括部
近藤　裕幸	1995	平成7	経	豊島株式会社	３部　部長
夏目　一馬	1995	平成7	院工	株式会社デンソー	AD＆ADAS品質保証部　部長
伊藤　秀人	1996	平成8	商	税理士法人クレサス	代表社員
宮谷　英樹	1996	平成8	院法	㈱電通　中部支社	法務部　シニア・ディレクター
大野　哲彦	1996	平成8	経	東邦ガス株式会社	お客さま保安部 機器メンテナンスグループマネジャー
白樫　恵	1997	平成9	法	名古屋国税不服審判所	国税審判官
稲井　俊之	1998	平成10	商	トヨタ自動車㈱	国内営業部　担当課長
上條　祐輔	1998	平成10	工	トヨタ自動車㈱	新事業企画部　事業統括室　室長
榎本　幸子	1998	平成10	法	榎本幸子公認会計士事務所／みれい会計事務所	代表
平野　太	2000	平成12	商	㈱インテルプレス	代表取締役
西村　俊一	2000	平成12	法	ウィル総合法律事務所	所長　弁護士
井上　大輔	2001	平成13	経	株式会社IXY－AID	代表取締役
鈴木　高伸	2002	平成14	商	愛知技術革新協同組合	代表理事
榎木　貴之	2004	平成16	法	榎木法律事務所	所長
丹羽　宏行	2004	平成16	商	㈱中日新聞社	広告局　営業推進部
吉田　史晴	2004	平成16	院総	㈱ライフ東海	代表取締役
阪田　仁	2004	平成16	商	大和証券株式会社	名古屋支店　藤が丘営業所　所長
横山　公典	2005	平成17	法	㈱CBCテレビ	コンテンツ戦略部
辻本　駿	2006	平成18	経	ライフマイスター㈱	東海支社　名古屋支店
野々山　千夏子	2006	平成18	院法	名古屋市役所	名古屋市交通局　営業統括部　乗客誘致推進課　係長
神谷　一功	2006	平成18	法	神谷一功司法書士事務所	所長　司法書士
土本　達郎	2008	平成20	文	多治見市役所	総務部 税務課　統括主査
遠藤　希	2009	平成21	文	㈱かんぽ生命保険	
斉藤　由樹	2011	平成23	法	トヨタ自動車㈱	国内営業部　係長
木村　祐介	2014	平成26	商	㈱キムラ美芸	営業部　係長
法寿庵　諄	2017	平成29	GR	阪和興業㈱	名古屋支社　条鋼建材第2部　建材2課
岸田　俊	2020	令和2	商	豊田通商㈱	グローバル部品第一部　アジア地域G

【各委員会委員長】専務理事：杉﨑　正美、　組織委員長：橋本　篤一郎、　財務委員長：萱原　昇、　総会実行委員長：伊藤　誠敏
【事務局】事務局長：金田　利斉、　事務局次長：横山　伸二、　事務局：杉野　麻子

※本名簿は鋭意修正対応しておりますが、記載内容に誤りがございましたら、誠に申し訳ございませんが事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

新理事紹介

Nippon Paint Europe Ltd.
CEO
岩村　稔
（昭和54年経済学部卒）

私は京都生まれ・京都育ちです。実家では西陣帯を織っていましたが今は動いておらず織機は埃を被っています。同志社大学経済学部卒業後、日本ペイントに就職し海外赴任で外国の方との一緒に仕事をしたのは良い経験でした。

校友会との関りは２０１０年にトルコ駐在から英国駐在に異動した時、校友会本部にいた後輩から校友会として欧州に力を入れたいので英国クローバー会のサポートをして欲しいと要請があり連絡役として活動したのが初めで、トルコ・イスタンブールクローバー会の発足と校友会への登録、昨年までイスタンブールクローバー会の事務局をしていました。コロナの影響で帰国者多くクローバー会メンバーも減少しており新規の駐在者を探すのに苦労しています。

今回、校友会活動を通じて同志社に関わられた人達との輪を中部地区だけでなく海外の方とも共有できるようお手伝いしたいと思います。

愛知県新城市
市長
下江　洋行
（昭和63年法学部卒）

私は、１９８８年に法学部を卒業し、企業に就職しましたが、６年間の東京勤務の後に退職し、実家である新城市（旧鳳来町）に帰り、家業の旅館業を継ぎ２０１４年まで観光関連の仕事に従事しました。現在は、新城市長の職に就いています。

新城市は、県内で２番目に広い面積を有し、その８割以上が森林です。人口は４４，０００人で、高齢化率は35％を超え、高齢化と人口減少が著しく進んでいる「課題先進地」です。これから日本の国全体が迎える縮小していく社会の課題解決のモデル先進地となれるかどうか、市政運営の真価が問われると考えています。市の自慢は、豊かな自然、戦国の歴史や郷土芸能をはじめとする歴史文化、人情味あふれる人であり、これを「新城市の三宝」と言っています。同志社校友会の皆様から、外からの視点での、まちづくり全般にわたるご指導ご助言を何卒お願いいたします。

微力ではありますが、同志社校友会の発展のために少しでも貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

新理事紹介

株式会社
SEA VOYAGE
代表取締役社長
池田　　香
（昭和62年経済学部卒）

在学中は、国際経済論を学ぶ傍ら、同志社大学体育会機関紙として、体育会各部の様々な活躍をご紹介する『同志社スポーツアトム編集局』に所属し、副編集長を務めさせて頂きました。

卒業後も、各部の元主将・主務の方々と懇意にさせて頂く中、小栗支部長とのご縁を賜り、校友会理事を拝命し、大変光栄に存じます。

経済学部卒ながら、学芸員として就業し、あるアーティストから紹介された、モロッコでしか採取出来ないオーガニックの“アルガンオイル”に魅かれ、２０１２年に、オーガニック化粧品の販売及びトリートメント事業を行う会社を立ち上げました。現在、神奈川県にある大磯プリンスホテルのスパ棟にてサロンを運営させて頂いております。

長らくアートや美容に関わってきた感性をアップデートしつつ、緻密なコミュニケーションを大切に、校友会活動を通じ、同志社大学の更なる飛躍に微力ながら寄与させて頂くべく、努めて参りたいと存じます。皆様、どうぞご指導の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

株式会社
トヨタレンタリース名古屋
経営企画部
杉野　麻子
（平成4年文学部卒）

大学時代の専攻は美学及び芸術学です。身近な京都の神社仏閣の芸術に親しみながら、体育会バドミントン部に所属しマネージャーをしておりました。「今しかできないことを、京都でしかできないことを」が当時のモットーで、観光ガイドのアルバイトを選ぶほど、京都が大好きです。4年間の間に、金閣寺、清水寺など主要な観光地は何十回も訪れました。通常は非公開の寺院を夏と冬だけ、限定で公開することがあり、そうした静かなお寺をご案内する機会にも恵まれました。

めぐり合わせで、小栗支部長より同志社関連の仕事に携わる機会をいただきました。当初はコロナウイルス感染拡大後すぐの、社会が今よりも緊張感の高い時期でした。感染拡大防止のため、直接お会いすることが難しい中、電話やメールで皆さまにはお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。今後もご縁が拡がりますよう、愛知支部活動が実りあるものとなりますよう寧静致遠、一歩ずつ楽しみながら進んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

榎本幸子公認会計士事務所
所長　公認会計士
榎本　幸子
（平成10年法学部
法律学科卒）

法学部出身ですが、公認会計士になり、有限責任監査法人トーマツで上場企業の法定監査等を13年経験後、現在は事務所を開業しております。主な業務は、会計監査や、管理部門強化支援・上場支援等のコンサルティングをしております。

在学中は、会社法、哲学、自然地理学の授業に夢中でした。また、英語と西語は4年間履修し、仕事で大変役立っています。大学時代の友人とは今も良きお付き合いをさせて頂き、同志社で過ごした日々は、私の人生の礎となっています。

校友会を通じて、諸先輩方や後輩の方々と交流できること、大変光栄に感じます。校友会の発展に尽力し、少しでも恩送りができれば幸いです。また、趣味でジャズシンガーをしておりますので、機会があれば、是非聴きにいらして下さい。今後共、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

株式会社IXY－AID
代表取締役
井上　大輔
（平成13年経済学部卒）

「食のご提案により食卓を豊かにする」という信条のもと、現在は国内に点在する世界トップの加工肉職人に製造委託し、ドイツ製法ハムソーセージ等の専門店「メツゲライ・イノウエ」を運営しております。名古屋市千種区池下駅前と大名古屋ビルヂングに実店舗と、オンラインストアにも店舗を構えております。

数年前にご縁を頂くまでは、名古屋には同志社ＯＢＧは存在していないのかと本気で思っておりましたが、今はその数以上にご活躍・ご人徳の素晴らしさに驚き、少しでも諸先輩方に近づけるよう精進する毎日です。

校友会活動を通して同志社にゆかりのある方々のご縁が一層広がりますよう、微力ながらお役立ちできれば幸甚です。

大和証券株式会社
名古屋支店
藤が丘営業所　所長
阪田　　仁
（平成16年商学部卒）

大学時代は商学部に在籍させていただき、経済についての勉強をさせていただくと共に、アメリカンフットボール部の一員として田辺キャンパスにて練習に励んでおりました。

２００４年度に卒業した後は、大和証券に入社し多くのお客様の資産運用に従事しております。

岐阜・銀座・横浜と3店舗のスタッフを経験した後、名古屋では新店舗の開設のスタッフとして藤が丘営業所の開設をさせていただきました。現在は藤が丘営業所の所長として働かせていただいております。

最初の配属先が岐阜であった事もあり、愛知には多くのご縁をいただいているのですが、この度校友会に参加させていただける事になり、その気持ちがより強くなっている次第でございます。この度理事に選任いただきました事は大変光栄であり、微力ではありますが同志社大学の価値向上に少しでも貢献出来ればと考えております。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

株式会社キムラ美芸
営業部
木村　祐介
（平成26年商学部卒）

２０１４年に同志社大学商学部を卒業しました木村祐介と申します。

現在は、私の祖父が愛知県名古屋市に創業しましたトロフィー製造販売メーカーのキムラ美芸に勤めております。

主な業務としては、国内外のスポーツ大会・イベントで使用するトロフィー等記念品の作製・企業様の社章や小池東京都知事が付けておりました東京２０２０オリンピックバッジの様なピンズの作製販売を行っております。

在学中は体育会ゴルフ部に所属し、大学３回生の時より主将として活動して参りました。

体育会ゴルフ部には、小栗支部長（校友会愛知支部）も学生時代に所属され、私の現役時代からＯＢ会長としてもチームのサポートをして頂き、学生時代から大変お世話になっておりました。

卒業後もご縁が有り、小栗支部長からの御推薦を頂き、この度校友会愛知支部に参加させて頂ける事となりました。

人と人の縁・縁起を大切にしてこれからの活動に励んでいきたいと思います。

皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

豊田通商株式会社
グローバル部品豪亜・東アジア部
豪亜地域第二グループ
岸田　　俊
（令和2年商学部卒）

私は２０２０年に同志社大学商学部を卒業し、現在豊田通商株式会社に勤めております。

実家は東京で高校までは東京で学生生活を送っておりました。

大学進学時に東京の大学に行かずに京都の同志社大学を選んだ理由は、一人暮らしへの憧れとパンフレットで見た同志社キャンパスへの一目惚れでした。

そんな単純な理由で入学を決めてしまった訳ですが、在学中は勿論、卒業後も同志社で得た出会いが自分の人生を助けてくれる場面を既に何度も経験しており、同志社入学を特に何も考えずに決断したあの時が自分の人生の一つの転機だったと感じております。

私自身もまだまだ若輩者ではありますが、中々若いうちに同門の人脈の大切さを感じる機会は少ないと思っております。微力ながら同志社校友会の輪を若手のメンバーにも広げていけるよう尽力したいと思っておりますので、宜しくお願い致します

愛知支部会則

昭和52年11月6日 施行
昭和56年12月1日 変更
昭和62年11月14日 変更
平成元年10月21日 改正
平成4年10月28日 改正
平成5年11月24日 改正
平成8年11月20日 改正
平成9年11月2日 改正
平成10年11月29日 改正
平成19年11月7日 改正
平成21年10月7日 改正
平成23年11月23日 改正
令和3年10月3日 改正

第1章　総則

（名称）
第1条　本会は、同志社校友会愛知支部と称する。

（目的）
第2条　本　会は、会員相互の親睦をはかるとともに同志社校友会との連携を保ちつつ、その事業に協力し、もって同志社の発展に寄与することを目的とする。

（事業）
第3条　本会は、前条の目的を達成するために次の各号の事業を行う。
（1）支部校友会名簿の作製および整備
（2）同志社関係の諸団体に対する支援、協力
（3）学校法人同志社寄付行為による評議員選挙に関する事項
（4）その他本会の目的の達成に必要な事業

（会員）
第4条　本会は、同志社の出身者にして愛知県内に居住もしくは勤務する者をもって組織する

（事務所）
第5条　本会の事務所は、支部長の指定する場所に置く

第2章　顧問および役員等

（顧問）
第6条　本会に顧問を置く

（役員）
第6条の2　本会に次の各号の役員を置く
（1）支部長　1名
（2）（削除）
（2）の2（削除）
（3）副支部長10名以内
（4）専務理事1名
（5）常任理事70名以内
（6）理事　150名以内
（副支部長、専務理事及び常任理事を含む）
（7）監事　3名以内

（顧問の選任）
第7条　顧問は、理事会の推薦に基づき総会において選任し、支部長が委嘱する

（役員の選任）
第7条の2　支部長、理事および監事は、総会において会員のうちから選任する
2．（削除）
2．の2（削除）
3．副支部長、専務理事および常任理事は支部長が理事のうちから指名により選任する

（役員の任期）
第8条　役員の任期は2年とする
但し重任を妨げないが支部長の在任期間は2期以内とする
2．補欠のため選任された役員の任期は前任者の在任期間とする
3．役員は、任期終了後、後任者の就任するまで引き続きその職務を行うものとする

（顧問の任務）
第9条　顧問は、顧問会議を組織して、支部長等の経験を活かし、本会に必要な助言をするとともに、支部長の諮問に応ずる
2．顧問は、理事会および常任理事に出席する

（参与の選任・任務）
第9条の2　本会に参与を置く
2．参与は支部長が会員のうちから理事会の議を経て委嘱する
3．参与は参与会を組織する
4．参与会は支部の運営、活動及び事業等に関与し支部長に助言する
5．参与は、理事会および常任理事会に出席する

（役員の任務）
第10条　支部長は、本会を代表し会務を総括する
2．（削除）
2．の2（削除）
3．副支部長は、支部長を補佐し、会務を分掌する
3．の2　専務理事は、支部長を補佐し、会務の執行にあたる
4．常任理事は、常任理事会を組織して会務の執行を決定し、会務を分掌する
5．理事は、理事会を組織して本会の事業ならびに運営に関する重要事項を決定する
6．監事は、本会の財務を監査するとともに、常任理事会および理事会に出席する

（事務局長・次長）
第10条の2　支部長は、副支部長、専務理事、常任理事のうちから事務局長1名および事務局次長若干名を指名により選任し、会務の執行を補佐させることができる

第3章　総会

（総会）
第11条　総会は定期総会と臨時総会とする
2．定期総会は毎年1回開く
3．臨時総会は、理事会において必要と認めた場合に随時開く

（総会の招集および議長）
第12条　総会は支部長が招集する
2．総会の議長は、支部長または支部長が指名した者がなる

（総会の審議事項）
第13条　総会においては、次の各号の事項を審議する
（1）会則の制定、改廃
（2）会則の規定により総会に付することを要する事項
（3）支部長または理事会において必要と認めた事項

（総会の議事）
第14条　総会の議事は、出席会員の過半数を持って決する。なお、可否同数のときは、議長の決するところによる

第4章　理事会および常任理事会

（理事会）
第15条　本会に理事会を置く
2．理事会は、支部長、歴代支部長および理事（副支部長、専務理事および常務理事を含む）をもって構成する
3．理事会は、毎年1回以上開催する

（理事会の審議事項）
第16条　理事会においては、次の各号の事項を審議する
（1）総会に提出する議案
（2）規程等の制定および改廃
（3）本会の収支決算および財産目録に関する事項
（4）会則に定められた事項および総会から委任された事項
（5）本会の活動ならびに運営に関する基本的事項

（理事会の招集および議長）
第17条　理事会の招集および議長については、第12条の規定を準用する

（理事会の議事）
第18条　理事会の議事は、出席構成員（監事除く）の過半数をもって決する。なお、可否同数のときは、議長の決するところによる

（常任理事会）
第19条　本会に常任理事会をおく
2．常任理事会は、支部長、歴代支部長、副支部長、専務理事および常任理事をもって構成する
3．常任理事会は、毎年1回以上開催する

（常任理事会の審議事項）
第19条の2　常任理事会においては、次の各号の事項を審議する
（1）理事会に提出する議案
（2）会則等に定められた事項および総会理事会から委任された事項
（3）本会の事業ならびに運営に関する事項

（常任理事会の招集および議長）
第19条の3　常任理事会の招集および議長については、第12条の規定を準用する

（常任理事会の議事）
第19条の4　常任理事会の議事については、第18の規定を準用する

第4章の2　委員会および正副支部長委員長会議

（委員会）
第20条　本会に支部長の指揮のもとに本会の運営を分掌するため、委員会および特別委員会を置くことができる
2．委員会および特別委員会の種類、組織及び任務等については、別に規程をもって定める

第20条の2　（削除）
第20条の3　（削除）

（正副支部長委員長会議）
第20条の4　本会に会則第10条所定の役員の任務を強化充実させ、会務の執行を円滑にするため、正副支部長委員長

会議を置く

2. 正副支部長委員長会議は、支部長、副支部長、事務局長、事務局次長および委員長をもって組織する

3. 正副支部長委員長会議は次の事項を協議する

（1）本会の運営、活動及び事業等に関する基本方針及び予算

（2）理事会、常任理事会への提出議案、配布資料及び運営

4. 正副支部長委員長会議は、支部長が適時に開催する。なお、委員長が差し支えの場合は副委員長を代理出席させることができる。

第5章　会計

（会計年度）

第21条　本会の会計年度は、毎年1月1日に始まり12月31日に終わる

（経費）

第22条　本会の経費は、寄付金及びその他の収入をもってあてる

（資産の管理）

第23条　本会の資産は支部長が管理する

附則　本会則は、昭和52年11月6日から施行する

附則　本会則は、昭和54年12月1日から変更する

附則　本会則は、昭和56年11月14日から変更する

附則　第6条第2項及び第8条第1項の改正規定は、昭和62年11月21日から施行する

附則　第6条、第6条の2、第7条、第7条の2、第10条第3項、第15条第2項、第19条第2項及び第21条の改正規定ならびに第10条第2項の2、同条第3項の2及び第19条の5の新設規定は平成元年10月28日から施行する

附則　第6条の2第5号、第7条の2第3項、第16条第3・4・5号、第19条の2第2号及び第4章の2の改正規定は、平成4年10月24日から施行する

附則　第20条の3の改正規定は、平成5年11月20日から施行する

附則　第6条の2第2号の2、第7条の2第2項の2、第10条第2項の2の各追加規定、第8条第1項但書、第19条の4の各改正規定第4章のタイトル、第4章のタイトルと位置の各変更及び第20条の2の削除は、平成8年11月2日から施行する

附則　第10条第6項の改正規定は、平成9年11月29日から施行する

附則　第19条第3項の改正規定は、平成10年11月7日から施行する

附則　第6条の2第2号、第2号の2、第7条の2第2項、第2項の2、第10条第2項及び第2項の2の各削除、第9項、第15条第2項、第19条第2項、第3項、第20条の3の各改正規定及び第9条の2の新設規定は、平成19年10月7日から施行する

附則　第2章、第4章の2の各タイトルの変更、第9条第1項、第2項、第9条の2第5項、第10条第6項の各改正規定、第10条の2、第20条の4の各新設規定及び第20条の3の削除は平成21年11月23日から施行する

附則　第19条第3項の改正規定は令和3年10月3日から施行する

委員会規程

第1条　同志社校友会愛知支部（以下「当支部」という）に次の委員会を置く

（1）組織委員会

当支部の会員相互の親睦など会員間の交流の拡充、促進のための活動強化を担当

（2）財務委員会

当支部の財務体質の改善を図り、赤字発生を防止するための活動強化を担当

（3）総会実行委員会

当支部の総会の企画、立案、運営等について一切を担当

第2条　委員会に委員長1名および委員若干名を置く。なお、必要に応じ副委員長を置くことができる

第3条　委員会の委員長、副委員長、および委員は支部長の指名により選任する

第4条　委員長、副委員長及び委員の任期は2年とし、重任を妨げない。但し、支部長が別の期間を定めた場合は、その期間とする

附則　本規程は、平成4年4月15日から施行する

附則　第1条の改正規定は、平成6年4月20日から施行する

附則　第1条の改正規定は、平成8年1月26日から施行する

附則　第1条1，2，3号の改正規定、同条第4号の追加規定は、平成20年1月22日から施行する

附則　第1条1，2号の改正規定は、令和3年10月3日から施行する

慶弔規程

第1条　同志社校友会愛知支部（以下「当支部」という）の顧問及び役員（元役員を含む。以下、同じ）の慶弔に関しては、本規程の定めるところによる

第2条　当支部は、次の各号の場合、顧問及び当支部の活動に貢献された役員に対し、慶賀のため記念品を贈呈する

（1）勲章・国家褒章を受章された場合

（1）の2　国会議員その他公職に就任された場合

（2）株式上場企業の社長に就任された場合

（3）経営される企業の本社社屋が竣工した場合

（4）その他各号に準ずる場合

第3条　当支部は、顧問および当支部の活動に貢献された役員の御逝去に際して、香典を供し、弔電を打電する。なお、これに加えて供花または花輪を供することがある

2. 香典は3万円以内とし、供花は一対または一基とする

第4条　前2条については、常任理事会の承認を受けなければならない。但し、緊急を要する場合は、支部長が決裁し、直近の常任理事会もしくは理事会において承認を受けることとする

附則　本規程は、平成4年4月15日から施行する

附則　第2条の（1）の2の追加規定、第3条第1項（区分表の金額）及び同条第2項の各改正規定は、平成8年1月1日から施行する

附則　第3条の改正規定は、平成20年7月24日から施行する

同志社ラグビー愛好会規則

第1条　同志社校友会愛知支部（以下「当支部」という）に、同志社ラグビー愛好会（以下「本会」という）を置く。なお、本会を「同志社ラグビーを愛する会」と通称することがある。

第2条　本会は、本支部活動の一環として、同志社ラグビーを愛するファンとして、ラグビー知識を深めるとともに、会員相互の親睦を図り、同志社ラグビーと本支部の発展に寄与することを目的とする

第3条　本会は、本支部会員以外の者でも、熱烈な同志社ラグビーファンであれば、本会役員会の承認を受ければ入会することができる

第4条　本会に次の役員を置く

顧問　若干名

会長　1名

事務局長1名

幹事　10名程度

監事　若干名

会計幹事1名

2. 顧問は本支部の支部長および歴代支部長に委嘱する

3. 役員は、総会において本会員の中から選任し、任期は2年とする。但し、留任を妨げない

4. 本会の活動は、随時開催する役員会の審議を経て決定する。なお、本会の活動は、本支部の常任理事会ないし理事会にて報告する

第5条　本会は、年に1回の総会を開催し、それ以外に同志社ラグビー関係者との懇談会、同志社ラグビー情報の提供等を随時行う。なお、必要に応じて臨時総会を開催する場合がある

第6条　本会の会計は、本支部の特別会計とし、本会の会長が管理する

2. 本会の会長は、本会の会計監事の監査を経た収支決算書を本支部の理事会に報告し、承認を受けなければならない

第7条　本会の事業・会計年度は、1月1日から12月31日とする

附則　本規程は、平成13年9月6日から施行する

附則　題名の規程を規則への変更及び第4条ないし第6条の改正規定は、平成20年7月24日から施行する

動画特集のご案内　愛知支部　1年間

1年間を振り返り、写真で思い出を綴り、
動画にいたしました。

今年も引き続き、コロナの影響はありますが、
対面で会議を開催すれば参加者は昨年より増え、
ゴルフ大会などイベントも継続して行えるようになって参りました。

各種お知らせは、愛知支部ホームページに掲載いたしますので、
ご覧いただければ幸いです。

【愛知支部ホームページ】

動画はこちらのQRコードからご覧ください。
愛知に引っ越していらっしゃったり、
校友会活動にご興味ある方に
ご紹介いただけたら幸いです。

同志社校友会愛知支部会員の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 経済困窮学生への支援のお願い

拝啓　時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へのご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度は皆様から経済困窮学生に対する支援をいただき、年度末の退学者は前年を下回る結果となり多くの学生が学び続けることができたと大学から報告を受けており、校友会としての役割も一定程度果たせたと考えております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響は未だ収束に向かわず、今もなお学生はアルバイトの機会を失うことで生活が大変な状況にあり、また、長引く自粛要請により学費を支弁される親の所得にも影響が出ているとも聞き及んでおります。

この度、同志社大学から「同志社大学 2025 ALL DOSHISHA 募金」を通じて経済困窮学生への支援についての協力要請が同志社校友会になされております。既に大学から支援のお願いが届いている方もおられると思いますが、「同志社大学2025 ALL DOSHISHA 募金」における「特定寄付奨学金」として集まった寄付が、経済的に困窮した学生への支援に充てられることになっております。

校友会愛知支部としては、大学からの支援要請に対して積極的に協力し、困窮している後輩たちを一人でも多く救済する活動を展開したいと考えております。

皆様も日常生活が大変であることは存じ上げておりますが、困っている後輩のためにご協力頂きたくご支援の程何卒宜しくお願い申し上げます。

支払いの方法は、払込取扱票での場合は、寄付番号「34」を選び、メモ欄に「校友会愛知支部」とご記入し、振り込みをお願い申し上げます。インターネットでのお申込みもできます。

敬具

2022年11月

同志社校友会愛知支部

支部長　**小栗 成男**

募金のホームページ

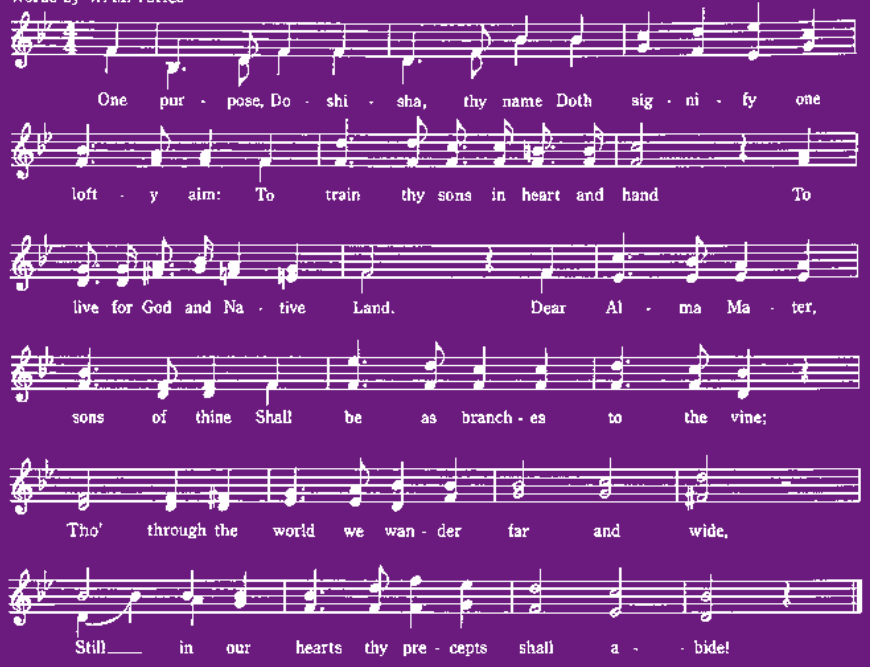
ご協力いただける場合、募金入力画面内にある
「事務局への連絡欄」に　**愛知支部**　とご入力をお願い致します。

「募金に係るお問い合わせ先」
同志社大学　学長室　募金課
TEL：075-251-3230
Email：ji-bokin@mail.doshisha.ac.jp

memo

Doshisha College Song

Words by W. M. Vories　　Music by Carl Wilhelm



1

One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify; one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

2

We came to Doshisha to find
The broader culture of the mind;
We tarried here to learn anew
The value of a purpose true;
Dear Alma Mater, ours the part
To face the future staunch of heart,
Since thou hast taught us with high aim to stand
For God, for Doshisha, and Native Land!

3

When war clouds bring their dark alarms,
Ten thousand patriots rush to arms,
But we would through long years of peace
Our Country's name and fame increase.
Dear Alma Mater, sons of thine
Will hold their lives a trust divine.
Steadfast in purpose we will ever stand
For God, for Doshisha, and Native Land!

同志社よ，その名は一つの目的を意味する
すなわち，その学徒の精神的，肉体的に
神のため，祖国のため
生きんという一つの崇高なる目的を。
親愛なる母校よ。同志社の学徒は
ぶどうの枝のごとくであるであろう。
たとえ世界くまなく，広くはるかに
われらさまようとも　汝の教訓は
われわれの心に，とわに生き続けるであろう。

住所変更・その他お問い合わせ先は

同志社校友会 愛知支部事務局

〒461-0001 名古屋市東区泉2丁目20番8号
丸の内土地株式会社　金田 利斉
TEL (052)931-2103　FAX (052)932-3913
info@aichi.doshisha-alumni.org

同志社愛知　検索
https://doshisha-aichi.com

FaceBook
「FB同志社校友会愛知支部」
へもご参加ください。

Instagram
インスタグラムアカウント名
「同志社校友会愛知支部」

YouTube
ユーチューブアカウント名
「同志社校友会愛知支部」